

令和7年度

教育委員会の自己点検・評価報告書

【令和6年度事業】

令和7年9月

甲斐市教育委員会

目 次

	ページ
第1 教育委員会の自己点検・評価について	
1 点検・評価の概要 - - - - -	1
2 点検及び評価の内容 - - - - -	1
3 評価の基準 - - - - -	1
4 評価の視点 - - - - -	1
5 報告書の公表 - - - - -	1
第2 教育委員会の活動及び運営状況	
1 教育委員会委員構成 - - - - -	2
2 令和6年度教育委員会定例会、臨時会付議議案 - - - - -	2
3 令和6年度教育委員会委員活動報告 - - - - -	3
第3 点検・評価シート	
1 令和7年度甲斐市行政評価（事務事業評価）における点検・評価	6
2 教育委員会事業（創甲斐教育推進事業）点検・評価 - - - - -	9
【資料】 令和6年度創甲斐教育推進事業実績 - - - - -	44

第1 教育委員会の自己点検・評価について

1 点検・評価の概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第26条第1項の規定に基づき、令和6年度における甲斐市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について報告するものです。点検及び評価の具体的な項目や指標、議会への報告や公表の方法については、特に国が基準を定めることは行わず、各教育委員会が実状を踏まえて決定することとされています。

2 点検及び評価の内容

市が実施する政策、施策、事務事業について評価・検証を行う『行政評価』における教育委員会内の事務事業評価結果と、甲斐市の教育を推進するための基本指針である『第2次創甲斐教育推進大綱』に基づく事業のうち、成果指標を設定している事業の点検・評価結果を記載しています。

評価対象事業件数は、『行政評価』における事務事業評価が3件、『第2次創甲斐教育推進大綱』に関する事業評価が34件、合計37件となります。

なお、令和6年度は『第2次創甲斐教育推進大綱』の最終年度となるため、令和2年度～令和6年度の総括として点検・評価を実施しました。

3 評価の基準

○『行政評価』における事務事業評価

A:拡大 B:業務改善 C:現状維持 D:統合 E:縮小 F:休廃止

○『第2次創甲斐教育推進大綱』に関する事業評価

- ・第2次創甲斐教育推進大綱における目標値に対し、達成・未達成を記載
- ・第3次創甲斐教育推進大綱における取組の継続の有無を記載
(継続がある場合のみ「継続」と記載)

4 評価の視点

創甲斐教育推進大綱の施策項目の指標と教育委員会内の事務事業をもとに、実績値及び取組内容と目標値を踏まえて、分析評価を行います。

5 報告書の公表

甲斐市のウェブサイト及び議会で公表します。

第2 教育委員会の活動及び運営状況

1 教育委員会委員構成

職名	氏名	任期	備考
教育長	内藤和彦	令和6年4月1日～令和9年3月31日	
職務代理者	中込正久	令和2年11月3日～令和6年11月2日	退任
委員	米山祐希	令和3年11月3日～令和7年11月2日	11/3 から職務代理者
委員	小林啓子	令和4年12月25日～令和8年12月24日	
委員	金子初男	令和5年12月26日～令和9年12月25日	
委員	千野国弘	令和6年11月3日～令和10年11月2日	新任

2 令和6年度教育委員会定例会、臨時会付議議案

No.	件名	提出日	定例会	担当課
			臨時会	
1	令和6年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	6月 27 日	定例会	学校教育課
2	図書館協議会委員の任命について	"	"	図書館
3	令和6年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	7月 30 日	"	学校教育課
4	中学校教科書採択について	"	"	学校教育課
5	令和6年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	8月 29 日	"	学校教育課
6	令和6年度教育委員会の自己点検・評価報告書について(令和5年度事業)	9月 26 日	"	教育総務課
7	令和6年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	"	"	学校教育課
8	教育長職務代理者の指名について	10月 31 日	"	教育総務課
9	令和6年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	"	"	学校教育課
10	令和6年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	11月 26 日	"	学校教育課
11	市指定文化財「西八幡のカエデ」の諮問について	"	"	生涯学習文化課

No.	件 名	提 出 日	定例会	担当課
			臨時会	
12	令和6年度就学援助費(令和7年度入学準備費)の認定について	12月26日	定例会	学校教育課
13	市指定文化財「西八幡のカエデ」の答申について	"	"	生涯学習文化課
14	令和6年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	1月29日	"	学校教育課
15	甲斐市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定に伴う条例案の意見聴取について	2月7日	臨時会	教育総務課
16	第3次創甲斐教育推進大綱の策定について	2月26日	定例会	教育総務課
17	令和7年度当初予算(案)について	"	"	教育総務課 学校教育課 生涯学習文化課 図書館 スポーツ振興課
18	令和6年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	"	"	学校教育課
19	令和7年度甲斐市学校教育指導方針(案)について	3月25日	"	学校教育課
20	令和7年度甲斐市生涯学習推進計画(案)について	"	"	生涯学習文化課
21	令和7年度甲斐市スポーツ推進計画(案)について	"	"	スポーツ振興課
22	令和7年度甲斐市図書館事業推進計画(案)について	"	"	図書館

3 令和6年度教育委員会委員活動報告

(1)学校訪問

教育委員会では、学校の様子について実地見聞を行う中で、教育行政の課題を把握し、改善等を図ることを目的に、市内全小中学校へ学校訪問を行いました。

月	日	曜日	午前	午後
5	24	金	竜王南小学校	
	28	火		竜王中学校

月	日	曜日	午前	午後
6	5	水		敷島中学校
	12	水	敷島南小学校	竜王北中学校
	27	木	双葉東小学校	
	28	金	双葉西小学校	敷島北小学校
7	2	火	竜王小学校	玉幡小学校
	4	木	竜王北小学校	
	5	金	竜王東小学校	玉幡中学校
	8	月		竜王西小学校
	9	火	敷島小学校	双葉中学校

(2)学校行事・研修会等への参加

月	日	曜日	内 容
4	1	月	教職員着任式
	5	金	市立小学校入学式
	8	月	市立中学校入学式
	23	火	中北地区教育委員会連合会定期総会・研修会
5	30	木	第1回管理主事訪問
6	10	月	第1回中巨摩地区採択協議会
	20	木	中北地区教育委員会連合会教育長部会
7	1	月	第2回中巨摩地区採択協議会
	10	水	第3回中巨摩地区採択協議会
9	5	木	第1回総合教育会議
10	17	木	中北地区地域教育フォーラム
	22	火	山梨県市町村教育委員会連合会秋季研修会
11	5	火	第2回管理主事訪問
	17	日	青少年健全育成推進大会
	18	月	中北地区教育委員会連合会教育事情研修会
1	12	日	二十歳の集い
2	4	火	山梨県市町村教育委員会連合会第2回理事会
	7	金	第2回総合教育会議
	21	金	山梨県市町村教育委員会連合会定期総会及び春季研修会
3	12	水	市立中学校卒業式
	19	水	市立小学校卒業式
	25	月	教職員離任式

(3)総合教育会議の開催

平成 27 年4月に施行された「地方教育行政組織及び運営に関する法律」に基づき、首長と教育委員会で構成される会議であり、教育行政の大綱や重点的に講ずべき施策等について協議・調整を行い、教育行政の方向性を共有し、一致して執行にあたることを目的に、2回開催しました。

No.	件 名	開 催 日	担 当 課
1	甲斐市版メタバース・スクール事業について	9月5日	経営戦略課
2	令和6年度 日本航空学園との学官連携事業について	"	経営戦略課
3	第3次創甲斐教育推進大綱について	"	教育総務課
4	令和7年4月からの組織機構の見直しに伴うスポーツに関する事務の市長部局への移管について	2月7日	総務課
5	第1期甲斐市こども計画(案)の概要について	"	子育て支援課
6	第3次創甲斐教育推進大綱(案)について	"	教育総務課

第3 点検・評価シート

1 「令和7年度甲斐市行政評価(事務事業評価)」における点検・評価

「令和7年度甲斐市行政評価（事務事業評価）」において実施した令和6年度の教育委員会関係の事務事業の評価及び検証した結果について記載しました。

事業名	小学校施設整備費	担当課	教育総務課	
事業概要	小学校(11校)の施設整備に関する経費			
事務事業の計画	取組要旨	児童・教職員等がより良い環境で学習等ができるよう教育実施の場である学校施設の適正な維持管理を行い、施設の不具合等により適正な義務教育の実施が妨げられないようにする必要がある。		
	取組指標	今後も児童・教職員等がより良い環境で学習等ができるよう学校施設の適正な維持管理を行うとともに施設の改修を計画的に進めていく。		

事務事業の実行	分類	目標事項		令和6年度		令和7年度	令和8年度
				目標値	実績値	目標	目標
	成果指標	1	修繕工事実施率 (修繕工事件数÷修繕要望件数)	28%	52%	28%	28%
	活動指標	1	修繕要望件数 (11校×7件)	77件	92件	77件	77件
		2	修繕工事件数 (11校×2件)	22件	48件	22件	22件

分析 (評価の理由)	学校教育を支える環境づくりとして学校施設の充実を図ることは必要不可欠であると考える。	評価	C
---------------	--	----	---

事業名	中学校施設整備費	担当課	教育総務課
事業概要	中学校(5校)の施設整備に関する経費		
事務事業の計画	取組要旨	生徒・教職員等がより良い環境で学習等ができるよう教育実施の場である学校施設の適正な維持管理を行い、施設の不具合等により適正な義務教育の実施が妨げられないようにする必要がある。	
	取組目標	今後も生徒・教職員等がより良い環境で学習等ができるよう学校施設の適正な維持管理を行うとともに施設の改修を計画的に進めていく。	

事務事業の実行	分類	目標事項	令和6年度		令和7年度	令和8年度
			目標値	実績値	目標	目標
	成果指標	1 修繕工事実施率 (修繕工事件数 ÷ 修繕要望件数)	28%	50%	28%	28%
	活動指標	1 修繕要望件数 (5校 × 7件)	35件	40件	35件	35件
		2 修繕工事件数 (5校 × 2件)	10件	20件	10件	10件

分析 (評価の理由)	学校教育を支える環境づくりとして学校施設の充実を図ることは必要不可欠であると考える。	評価	C
---------------	--	----	---

事業名	市単独学校教育支援員等配置事業	担当課	学校教育課
事業概要	学校教育支援員、学力向上支援スタッフ、スクールサポートカウンセラー、部活動指導員報酬等		
事務事業の計画	取組要旨	複雑化する社会環境の中、家庭・家族の在り方も個別化されてきた。様々な家庭環境で過ごしてきた児童生徒をだれ一人取り残さず、誰もが安心して学ぶ環境づくりのために学校現場への人的補充は急務の課題である。様々な立場で任用をすすめることで、よりきめ細かな支援を可能にすることができます。	
	取組指標	学校現場での児童生徒の学習を補助する立場として、学校教育全般に関わる諸活動を様々な視点からフォローする。 教育支援を主とする者、部活動支援を主とする者、生徒指導(見守り活動)を主とする者と、形態は様々であるが、甲斐市で育つ児童生徒の育成に資するための支援を行う。	

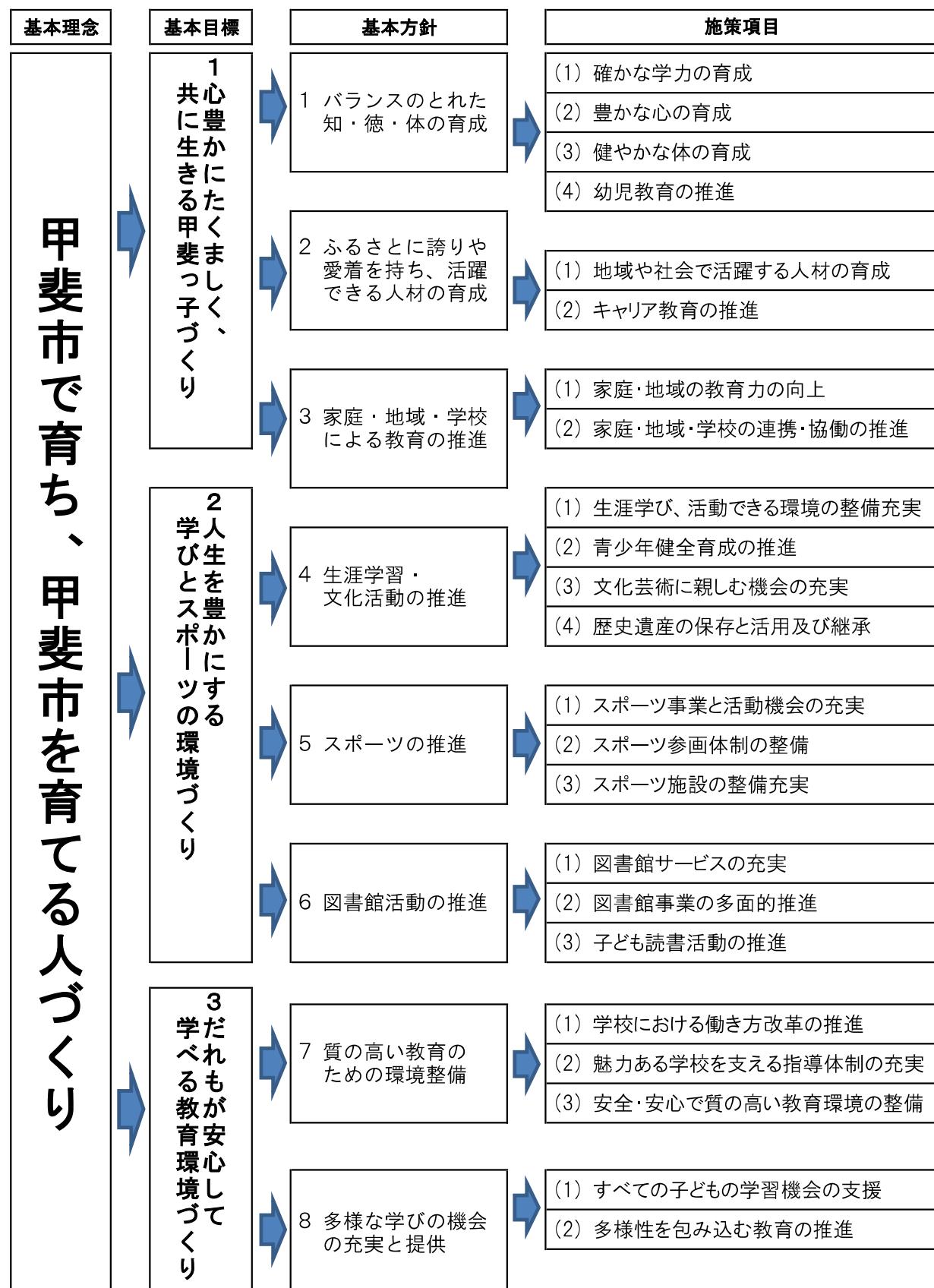
事務事業の実行	分類	目標事項	令和6年度		令和7年度	令和8年度
			目標値	実績値	目標	目標
	成果指標	1 予算を有効活用できる最大限の人的配置を行う。	100%	100%	100%	100%
	活動指標	1 地教委訪問等、学校を訪問する際に面談を実施する。	2回	2回	2回	2回

分析 (評価の理由)	人手不足が叫ばれている学校現場。特に昨今は、正職員さえ満足に配置できない状況も見られている。そのような状況からも学校現場に余裕ある人的配置は必須であり、今後も安定した人材確保・人的配置を検討していく必要がある。	評価	B
---------------	---	----	---

2 教育委員会事業(創甲斐教育推進事業)点検・評価

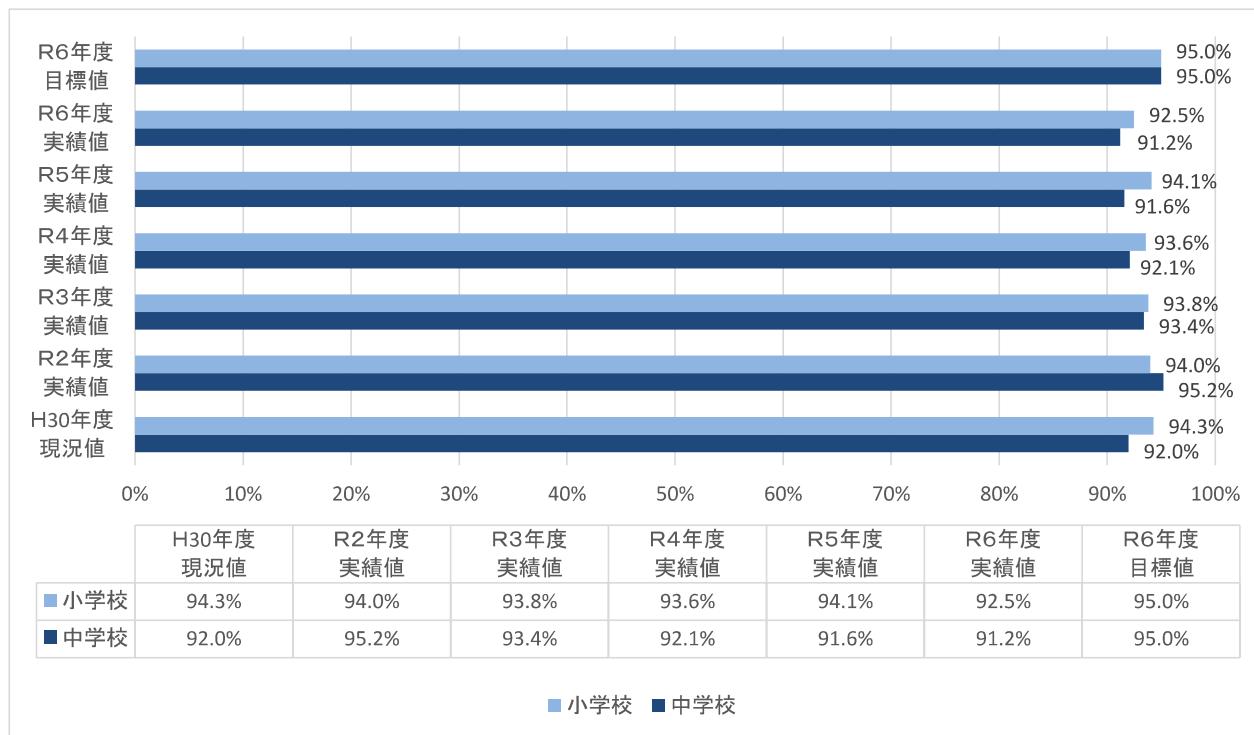
第2次創甲斐教育推進大綱事業において施策項目、指標をもとに、実績値及び取組内容と目標値を踏まえて、分析評価した結果を記載しました。

【施策の体系】



基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	
施策項目	(1)	確かな学力の育成	学校教育課

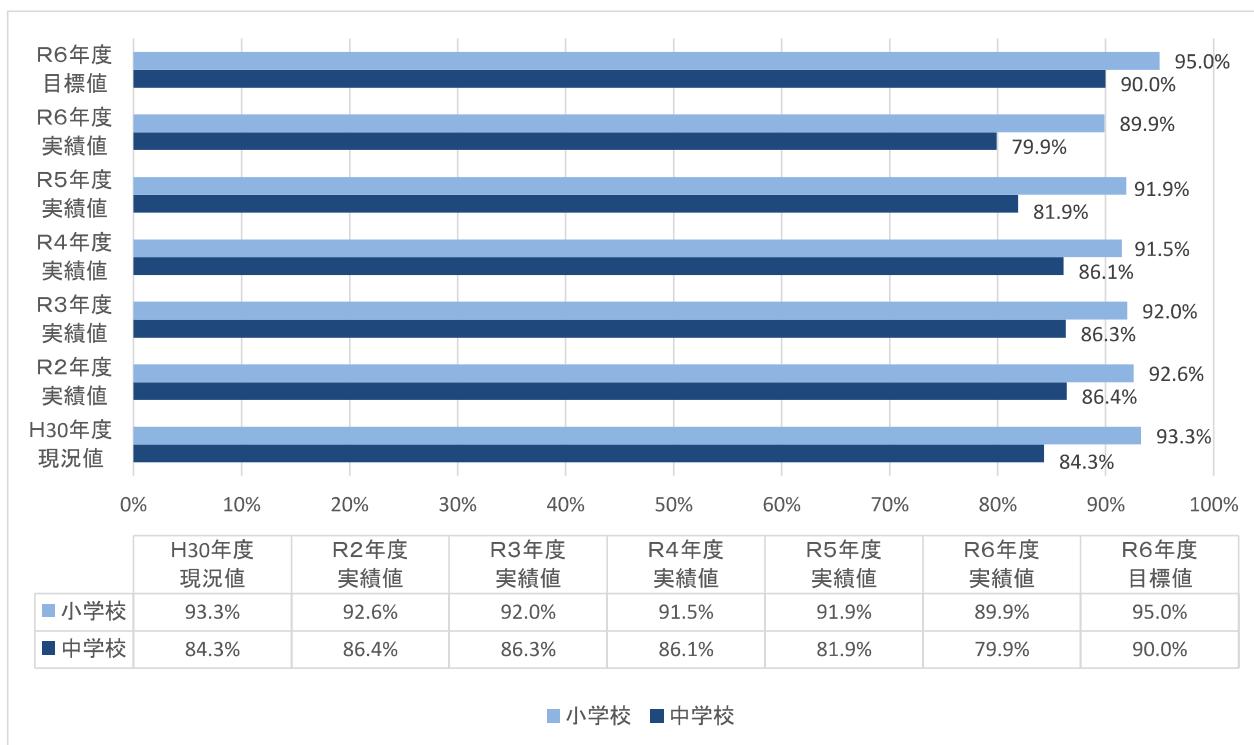
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「国語の授業の内容はわかりますか」の設問に「とてもわかる」「わかる」と回答した児童生徒の割合
取組内容		「表現力の向上」を目指す中で、思ったこと、感じたことを相手に伝えるために、発達段階に応じた文章表現や思考をまとめる記述の仕方を学習し表現方法を工夫する手立てを講じた。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	一人一台端末を活用し、他者との意見交換をする場面は増加した。これにより協働的な学びが充実し、自分の考えを深め広げることができた。今後も「分かる授業」を目指し、子供主体の授業づくりを継続していく。	評価	未達成 (継続)
---------------------	---	----	-------------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	
施策項目	(1)	確かな学力の育成	学校教育課

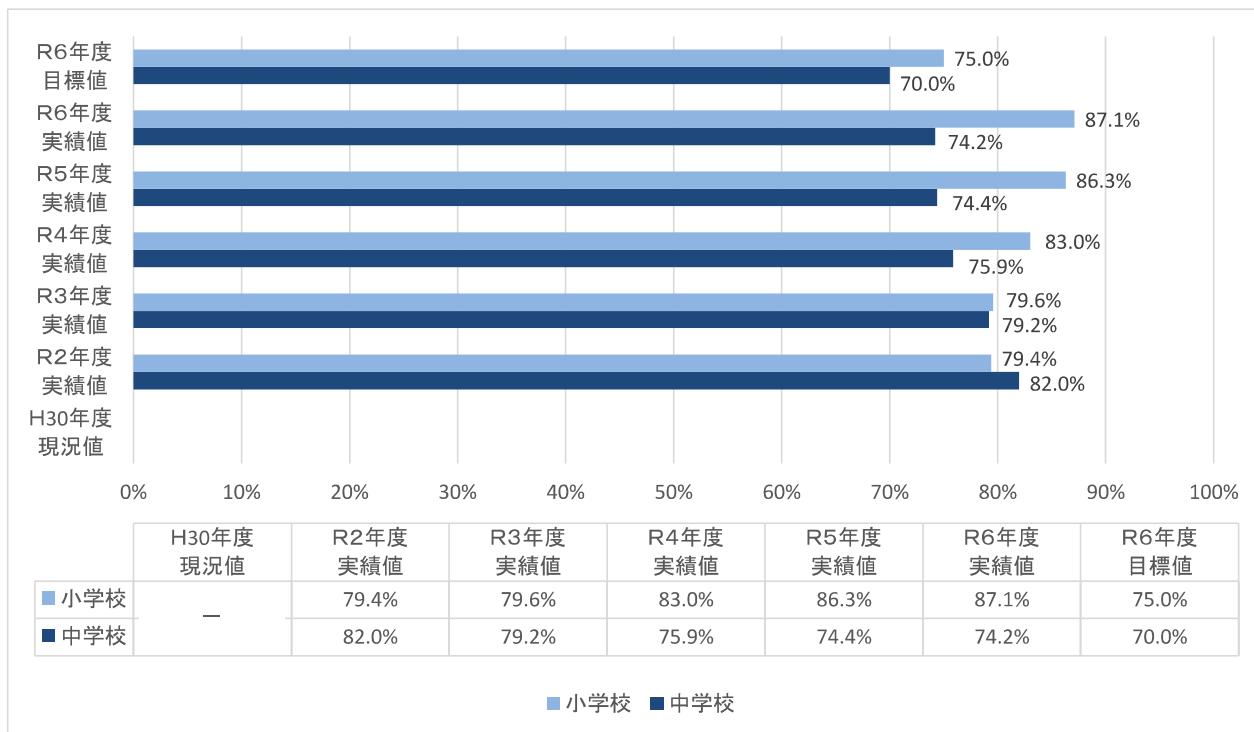
目標となる指標	2	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「算数(数学)の授業の内容はわかりますか」の設問に「とてもわかる」「わかる」と回答した児童生徒の割合
取組内容		図形の学習などでは、教師用デジタル教科書を用いて、具体的に操作し、示すことで理解につなげる工夫をした。学習内容が量的・質的により高度になる中学校では、基礎的な内容と応用的な内容との時間配分に工夫した。



第2次創甲斐教育推進大綱の総括	小学校段階での基礎的な学習内容の定着が、進学後の個人差に現れる。小学校段階で確実に理解させることが、中学校段階での「とてもわかる」「わかる」に大きく影響していくため、今後も基礎的な学習内容の定着はもちろん、主体的な児童の育成を目指していく。	評価	未達成(継続)
-----------------	--	----	---------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	
施策項目	(1)	確かな学力の育成	学校教育課

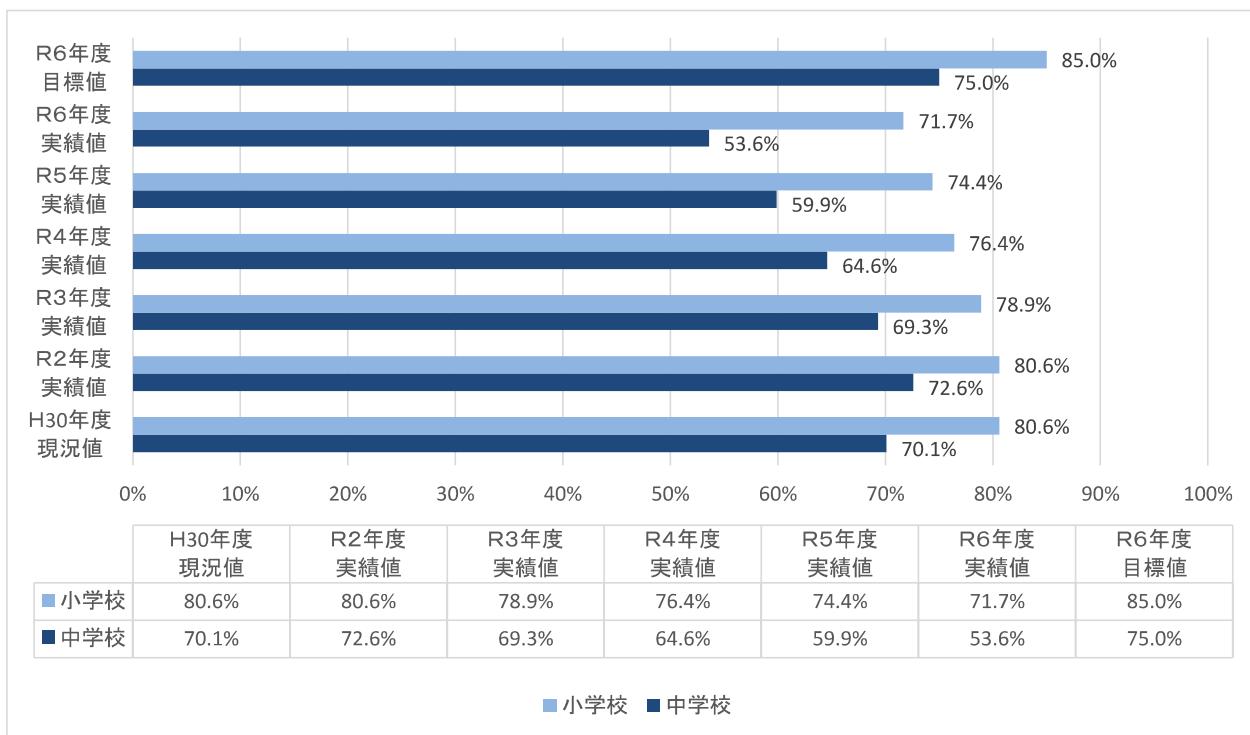
目標となる指標	3	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「外国語の授業は好きですか（の内容はわかりますか）」の設問に「とても好き（わかる）」「好き（わかる）」と回答した児童生徒の割合 ※（ ）は中学生
取組内容		小学校に教科としての外国語が導入されて数年が経つ。英単語の学習や会話を通した表現の方法の理解など、楽しみながら取り組む工夫を小学校段階では行った。中学校では、会話を中心に授業時間を作成で行うように努めた。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	ALTの有効的な活用を通じて、楽しくわかる英語の授業が展開された。また、指導者用及び学習者用デジタル教科書などを活用し、理解につなげる工夫を講じた。今後は、さらに楽しくわかる児童生徒の増加のためにも、ALTを中心に、日常的に英語に触れる機会を増やしていく。	評価	達成 (継続)
---------------------	--	----	------------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	
施策項目	(1)	確かな学力の育成	学校教育課

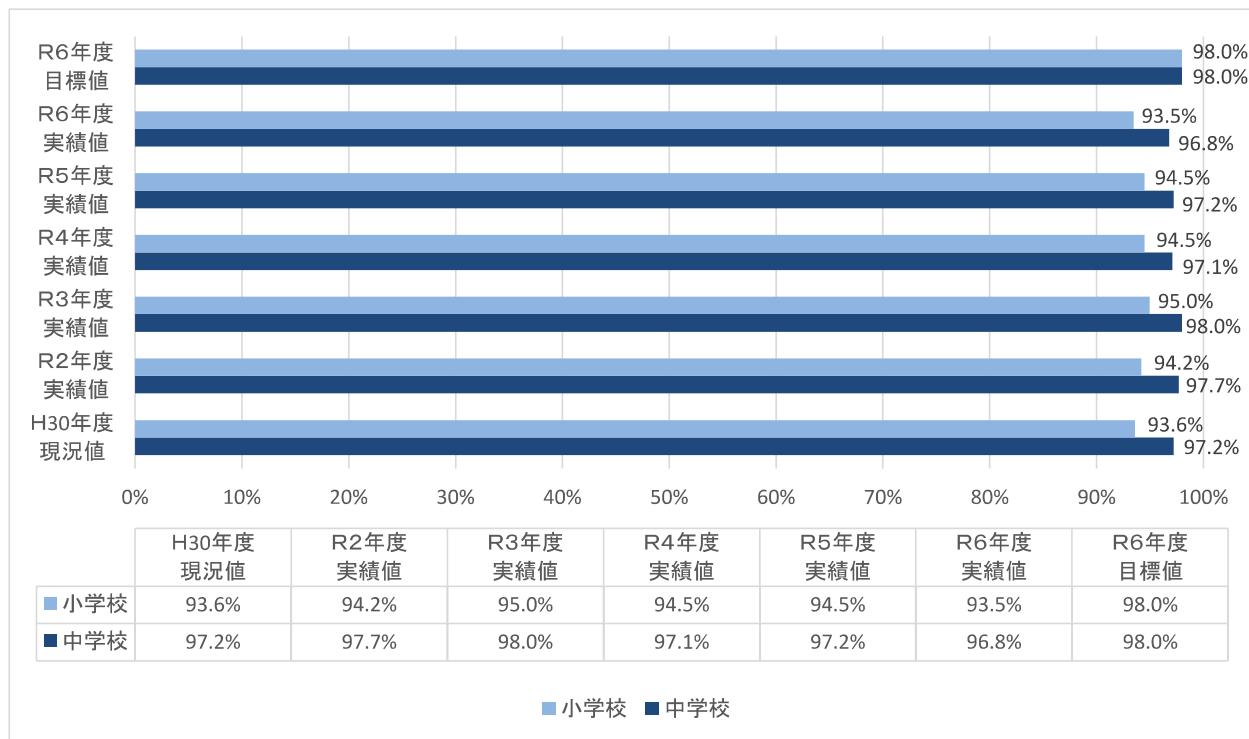
目標となる指標	4	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「平日、学校以外で学年の目標時間の勉強をしていますか」の設問に「いつもしている」「だいたいしている」と回答した児童生徒の割合
取組内容		家庭学習の習慣化に向け、学校ごとに取組方法を検討・実践した。下校前に家庭学習の計画を立てる取組であったり、一人一台端末を有効的に活用した家庭学習についても、学校間で情報共有し実施した。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	自ら学ぶ力につけるため、各校とも家庭学習への取り組ませ方を研究している。小中で情報交換することで、進学後も迷いなく家庭学習に取り組めたとの報告もあった。今後も目標達成を目指し、家庭学習の必要性を伝えるとともに、一人一台端末を有効的に活用できるように推進していく。	評価	未達成 (継続)
---------------------	---	----	-------------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	
施策項目	(2)	豊かな心の育成	学校教育課

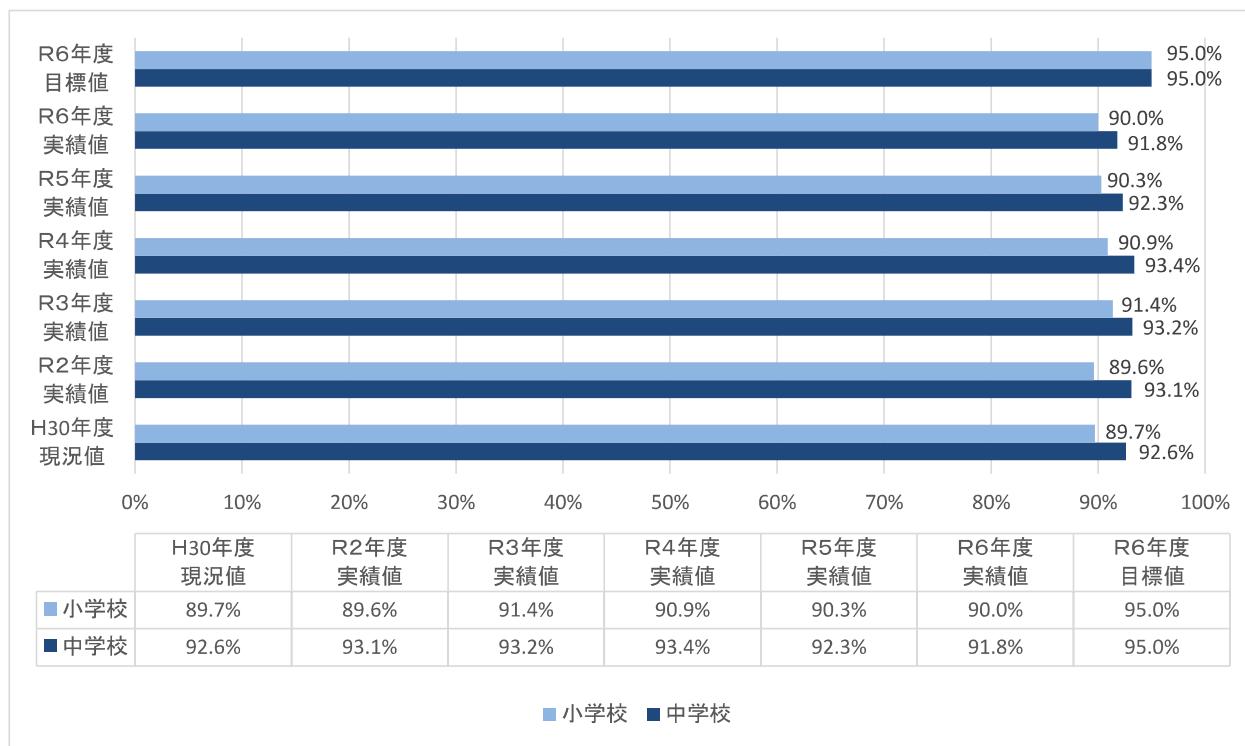
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「学校のきまりや約束を守っていますか」の設問に「よく守っている」「守っている」と回答した児童生徒の割合
取組内容		甲斐っ子の宝の取組を市内全校が統一して行い、学校での規範意識の向上を図った。



第2次創甲斐教育推進大綱の総括	市内全校が統一して取組を行っていることが、規範意識の定着につながった。目標達成にはならなかったが、高い意識を保っている。新たに甲斐っ子の宝に、『やしさあふれる「ありがとう』』を追加した。きまりのある中で楽しい学校生活が送れるよう各学校へ働きかける。	評価	未達成(継続)
-----------------	--	----	---------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	
施策項目	(2)	豊かな心の育成	学校教育課

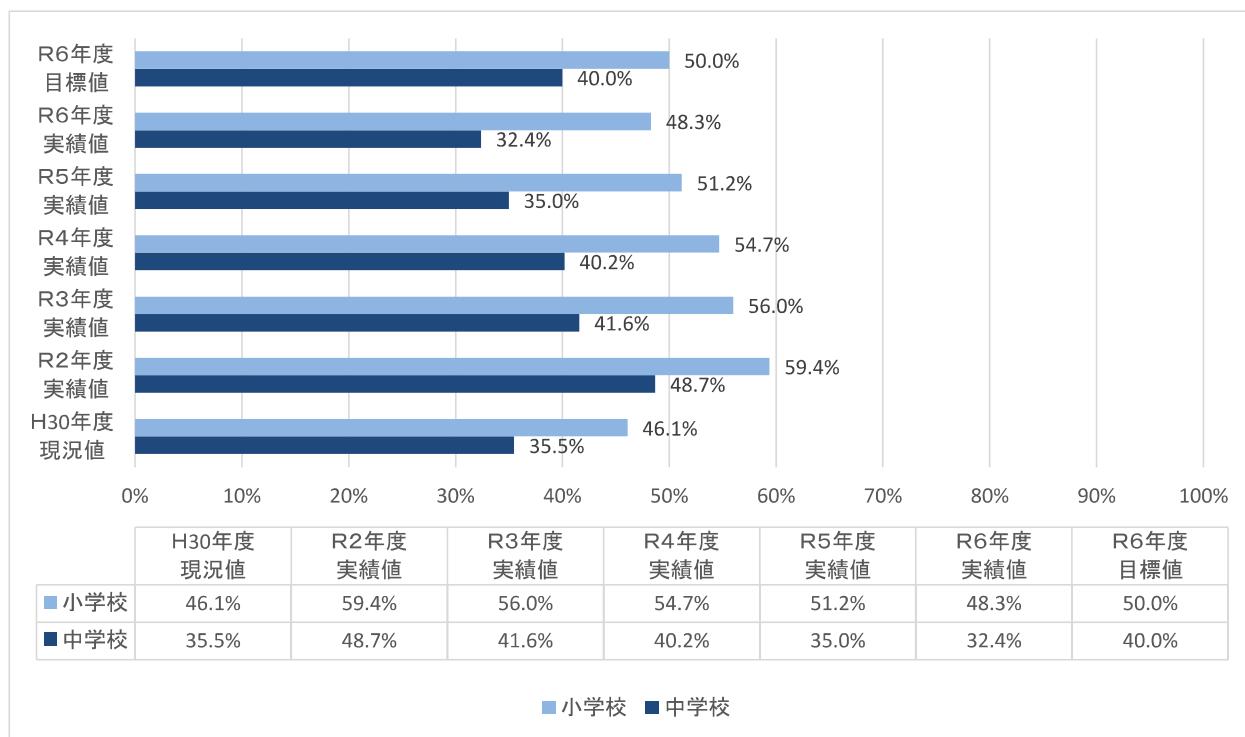
目標となる指標	2	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「人が困っているときは、進んで助けていますか」の設問に「進んで助けている」「助けている」と回答した児童生徒の割合
取組内容		道徳の時間の充実や教員の指導力向上を図るとともに、道徳の授業を地域や保護者に公開し、それぞれが連携して子どもたちの道徳性を育む取組を進めた。



第2次創甲斐教育推進大綱の総括	道徳の授業の充実や指導力向上が、児童生徒の道徳性を育み、人を思いやる気持ちへつながったが、目標達成には至らなかった。思いやりの心を育てる取組を継続していく。	評価	未達成(継続)
-----------------	--	----	---------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	
施策項目	(2)	豊かな心の育成	学校教育課

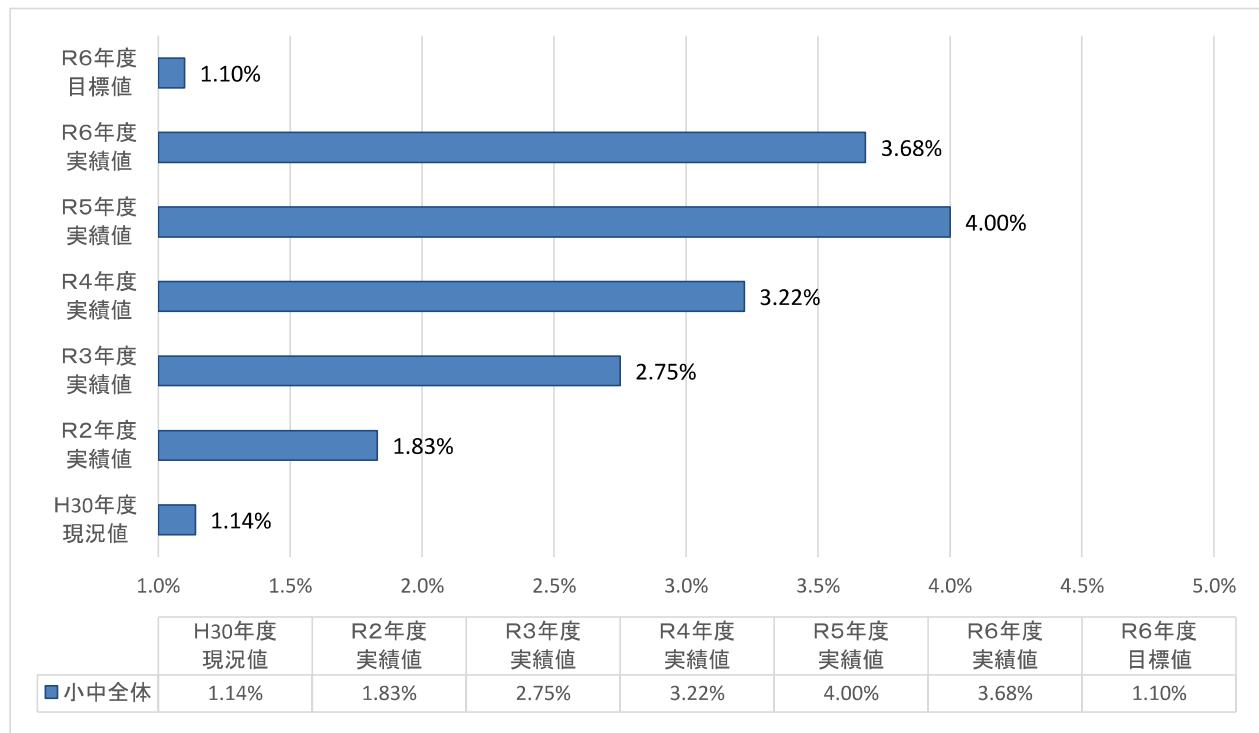
目標となる指標	3	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「平日、家や図書館などで、一日あたりどのくらいの時間、読書をしますか」の設問に「30分以上」と回答した児童生徒の割合
取組内容		朝読書や読み聞かせ活動、家庭や他機関との連携した読書の取組を進めた。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	コロナ禍で一時的に読書時間は増えたが、年々読書時間は減少している。家庭にある本の冊数の減少もその原因の一つと考えられる。学校の図書館を有効に活用し、読書の大切さを児童生徒はもちろん、折に触れて家庭へも伝えていく。	評価	未達成 (継続)
---------------------	--	----	-------------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	
施策項目	(2)	豊かな心の育成	学校教育課

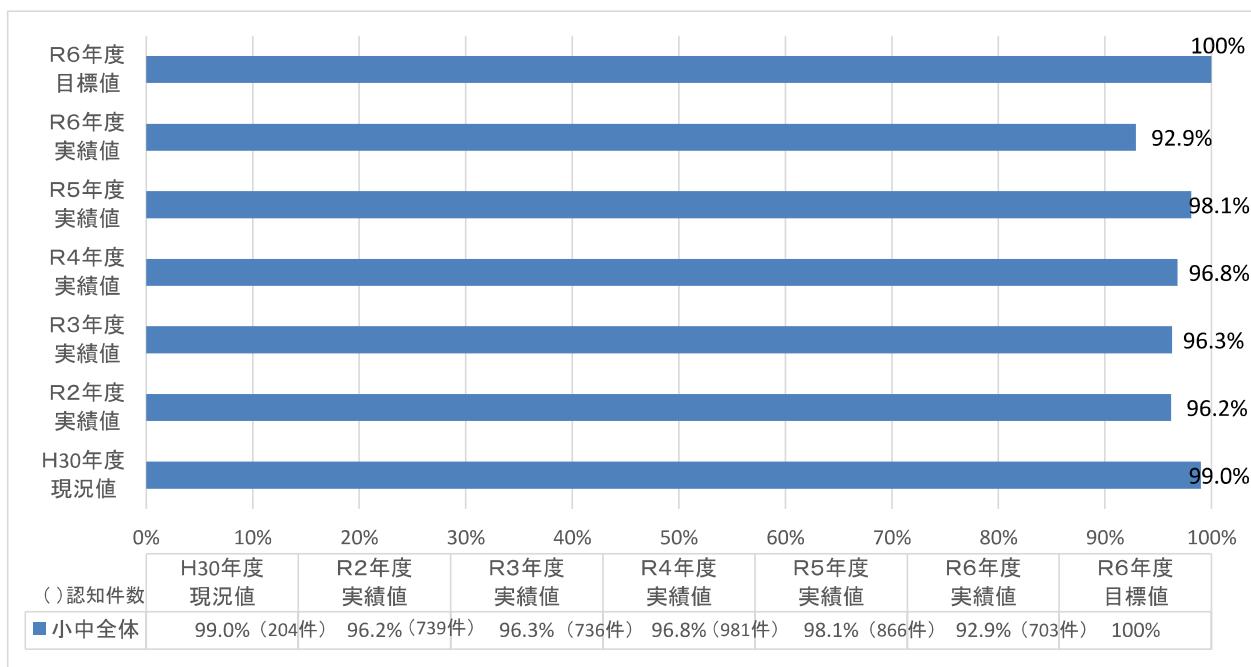
目標となる指標	4	市独自の長期欠席児童生徒用アンケートにおける「不登校児童生徒」の割合
取組内容		リーフレットの作成や研修を実施し、未然防止や居場所づくりの取組を推進するとともに、スクールカウンセラーや教育支援センターの活用を促した。また、新たな選択肢として令和4年から甲斐ゼミナールと協定を結び、学外教育支援センター(甲斐ゼミ教室)を設置した。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	リーフレットや研修により教員の意識改革が進み、また教育支援センターを活用することが、再登校・学校復帰への足掛かりとなった。また、学外教育支援センター(甲斐ゼミ教室)を開設することで、子どもの居場所の選択肢が増えた。活用する子どもたちの学力不安の解消や、新たな居場所作りにつながった。しかし、まだまだ十分とは言えない。今後も、子どもたちが安心できる居場所を作っていく。	評価	未達成 (継続)
---------------------	---	----	-------------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	
施策項目	(2)	豊かな心の育成	学校教育課

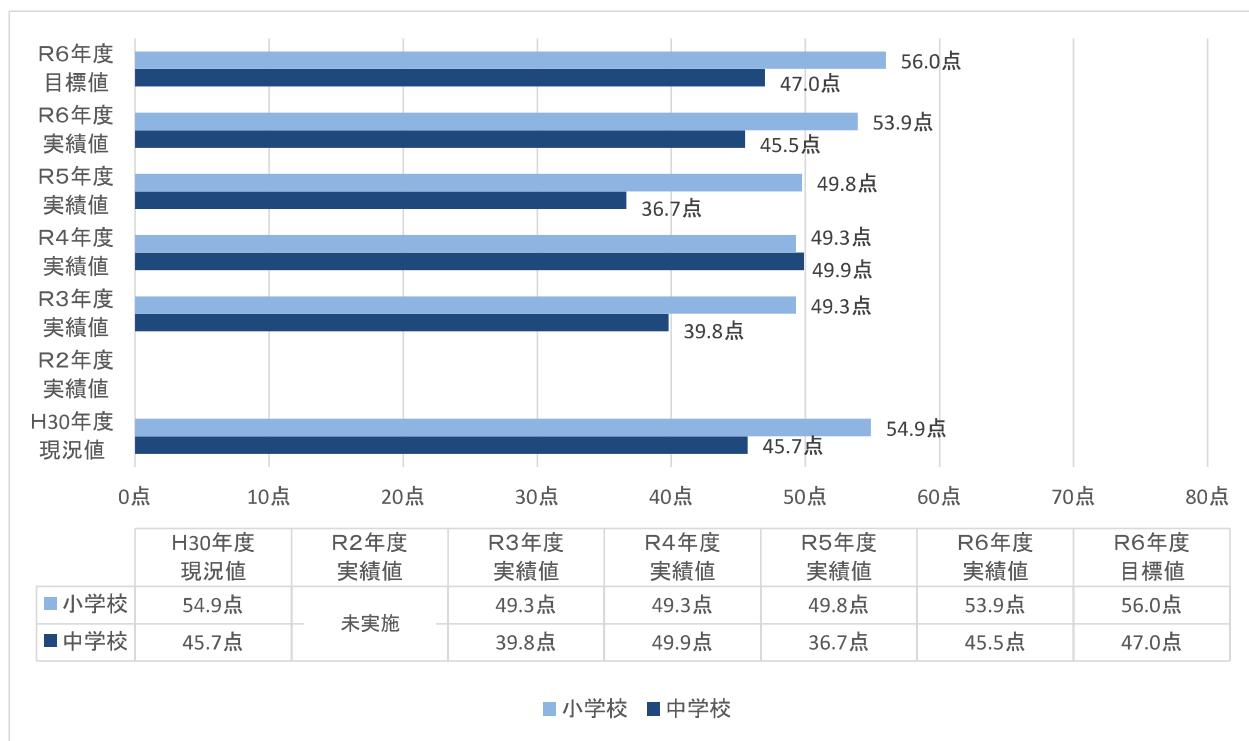
目標となる指標	5	市独自の「児童生徒のいじめに関する状況調査」における公立学校の「いじめの解消率」
取組内容		児童生徒への日常的な声かけや定期的なアンケートを実施し、早期発見・早期対応を図った。また、いじめ防止の観点から学級づくりの研修を行った。



第2次創甲斐教育推進大綱の総括	日常的な声かけや定期的なアンケートの実施により、早期発見・早期対応ができ、いじめ解消へつながったが、目標値には至らなかった。第3次大綱でも継続して取り組んでいく。	評価	未達成(継続)
-----------------	---	----	---------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	
施策項目	(3)	健やかな体の育成	学校教育課

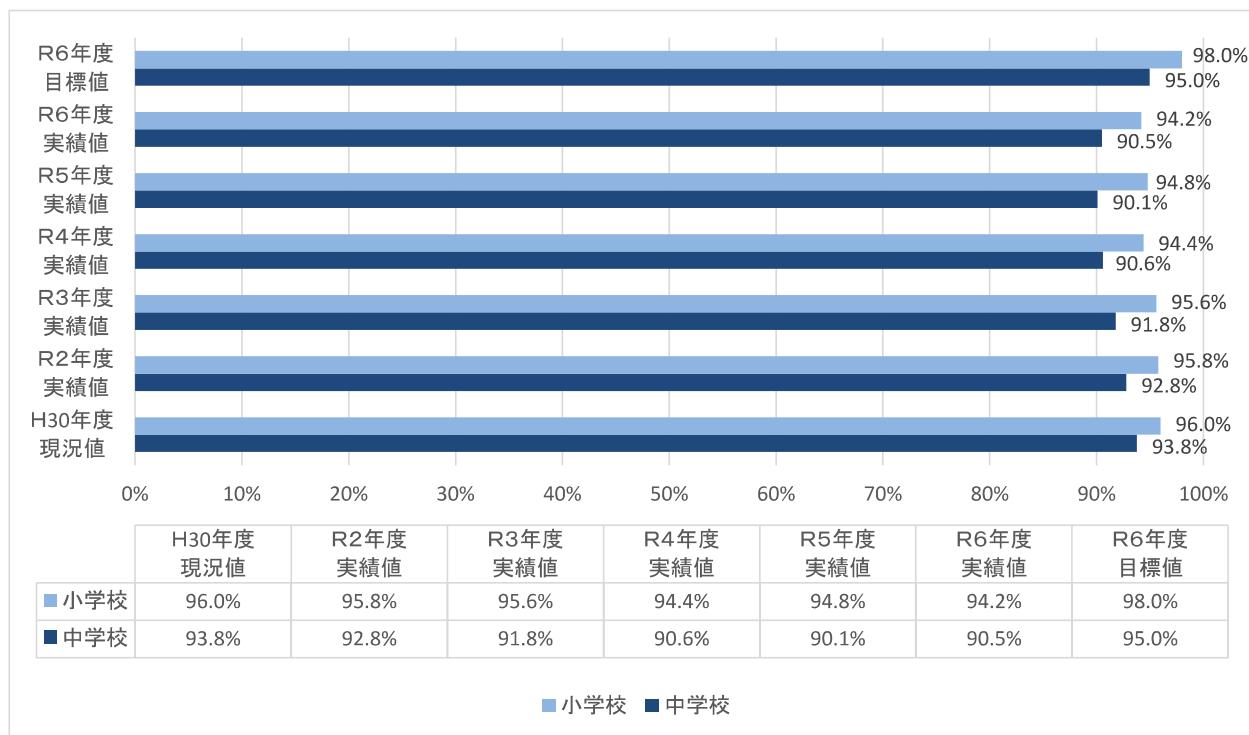
目標となる指標	1	「山梨県新体力テスト・健康実態調査」で小学5年生と中学2年生のボール投げや50メートル走など8種目の数値を得点化した体力合計点(80点満点)
取組内容		ボールを投げるための基本的な動作を確認した。ボールを投げる楽しさを味わいながら、異なる大きさのボールを扱う授業を取り入れた。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	体を動かすことの楽しさ、生涯スポーツとして運動を続けるための基本動作や基礎体力作りをすすめてきた。さらに運動に親しむ機会を作り、体力の向上を目指していく。	評価	未達成 (継続)
---------------------	---	----	-------------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	
施策項目	(3)	健やかな体の育成	学校教育課

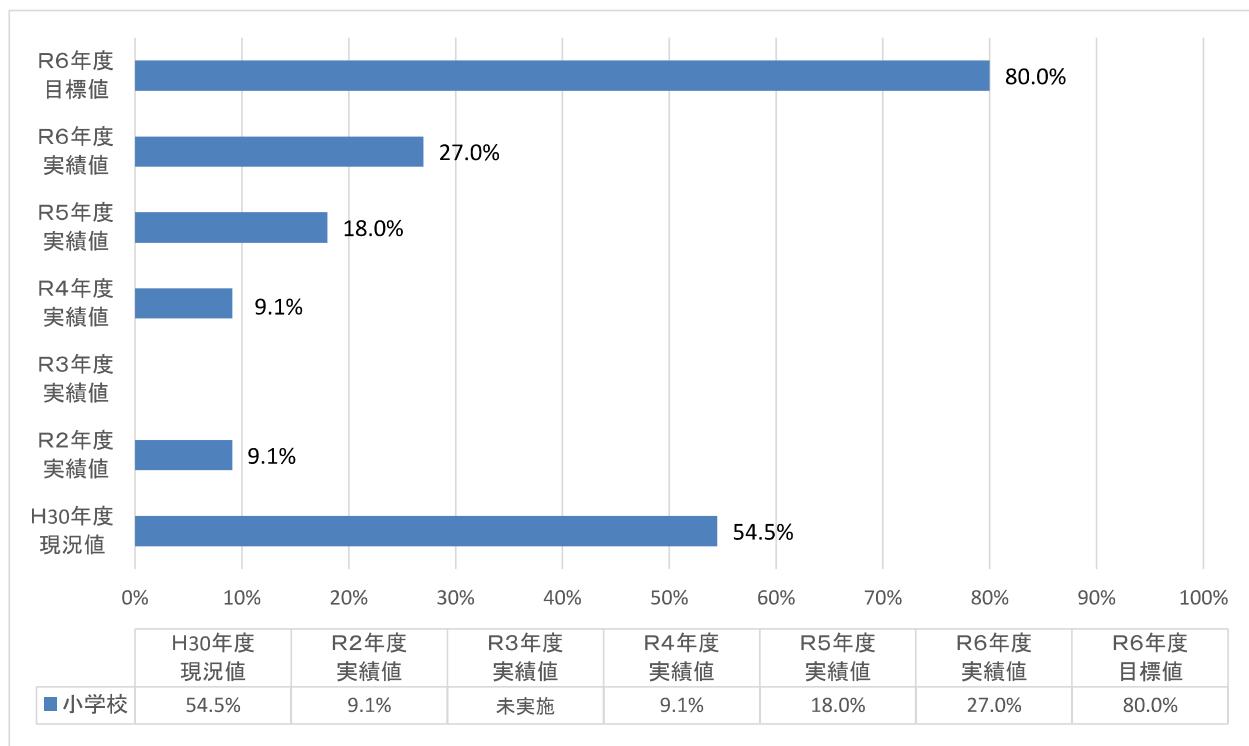
目標となる指標	2	甲斐市学校評価アンケートにおける「朝ごはんを食べて登校していますか」の設問に「いつも食べている」「だいたい食べている」と回答した児童生徒の割合
取組内容		「早寝」「早起き」「朝ごはん」の大切さを、道徳や特別活動、保健の授業等で取り扱い、家庭に対しては保健だより、給食だより等を通じて周知した。



第2次創甲斐教育推進大綱の総括	生活リズムの乱れから朝食を摂れない、摂る時間がないと答える児童生徒もみられた。今後も継続して、健康な体づくりの視点からの継続した指導をすすめていく。	評価	未達成(継続)
-----------------	--	----	---------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	
施策項目	(4)	幼児教育の推進	学校教育課

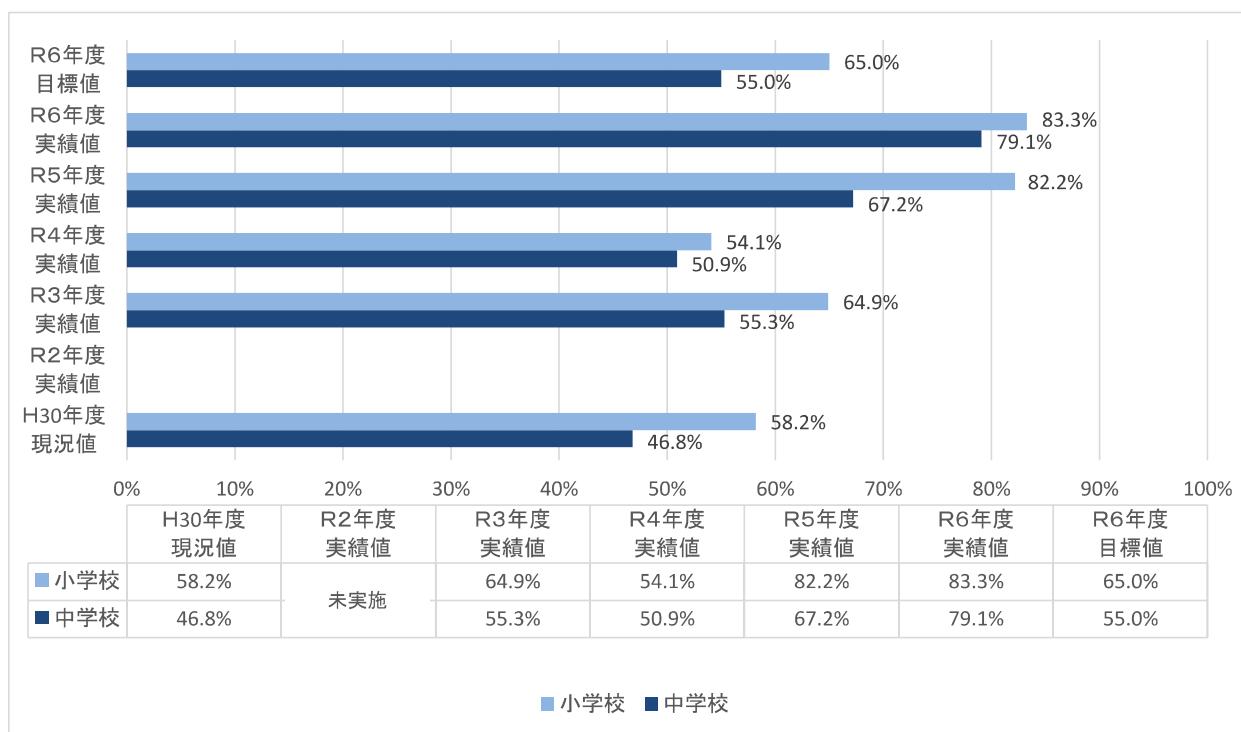
目標となる指標	1	幼稚園や保育園との交流活動を年3回以上行った小学校の割合
取組内容		幼稚園や保育園との交流を計画し、情報交換等を中心に実施した。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施を見送る学校が多かった。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	新型コロナウイルスが5類へ移行となり、交流事業の再開がみられるようになってきた。しかしながら、学校行事の精選の中、新たに対外行事の増加が難しい。幼保小の連携の観点からも大切さを伝えていく。	評価	未達成 (継続)
---------------------	--	----	-------------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	2	ふるさとに誇りや愛着を持ち、活躍できる人材の育成	
施策項目	(1)	地域や社会で活躍する人材の育成	学校教育課

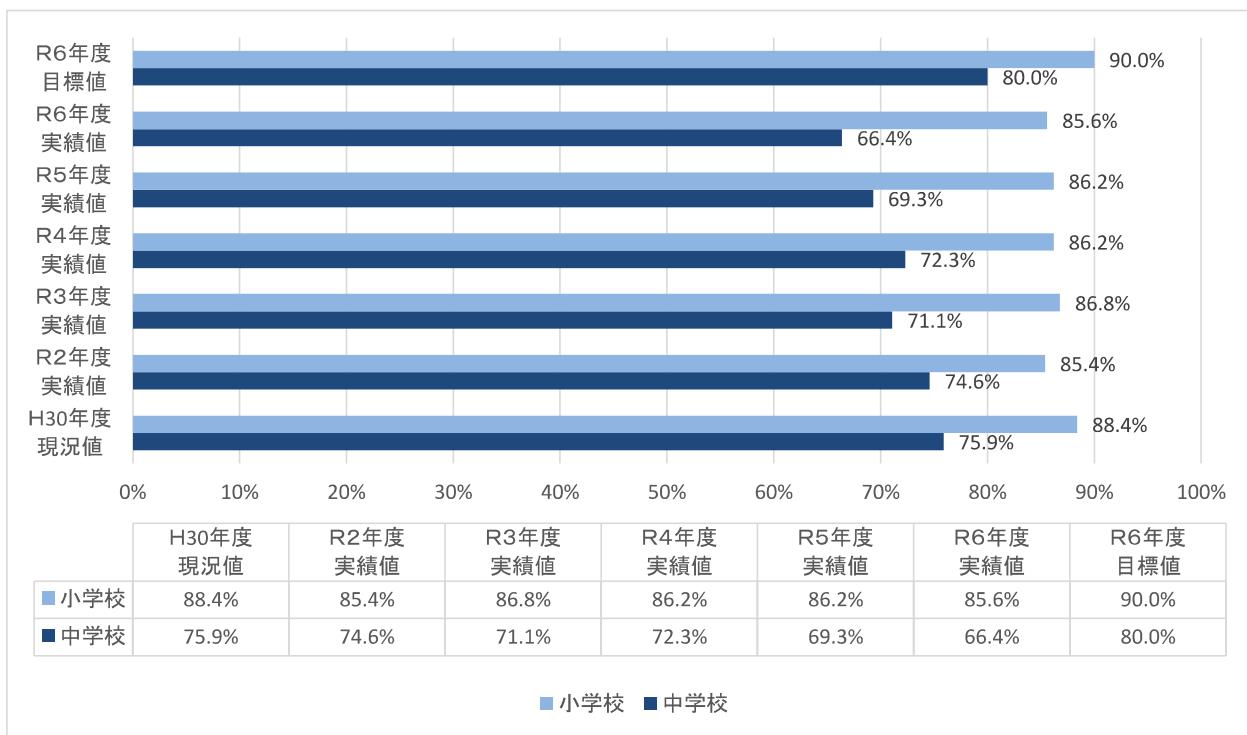
目標となる指標	1	全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることができますか」の設問に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合
取組内容		それぞれの教科で「地域に目を向ける」活動が提示されており、学習を進めながら、地域に目を向ける活動を取り入れた。



第2次創甲斐教育推進大綱の総括	学校での活動は、地域や社会とのつながりなしには成り立たないことを理解し、社会の一員として自分に何ができるのかを考えさせる場面を、教育活動全般において意識的に設定することができた。目標は達成したが、引き続き、地域のつながりを大切にするためにも、第3次大綱への継続を行う。	評価	達成(継続)
-----------------	--	----	--------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	2	ふるさとに誇りや愛着を持ち、活躍できる人材の育成	
施策項目	(2)	キャリア教育の推進	学校教育課

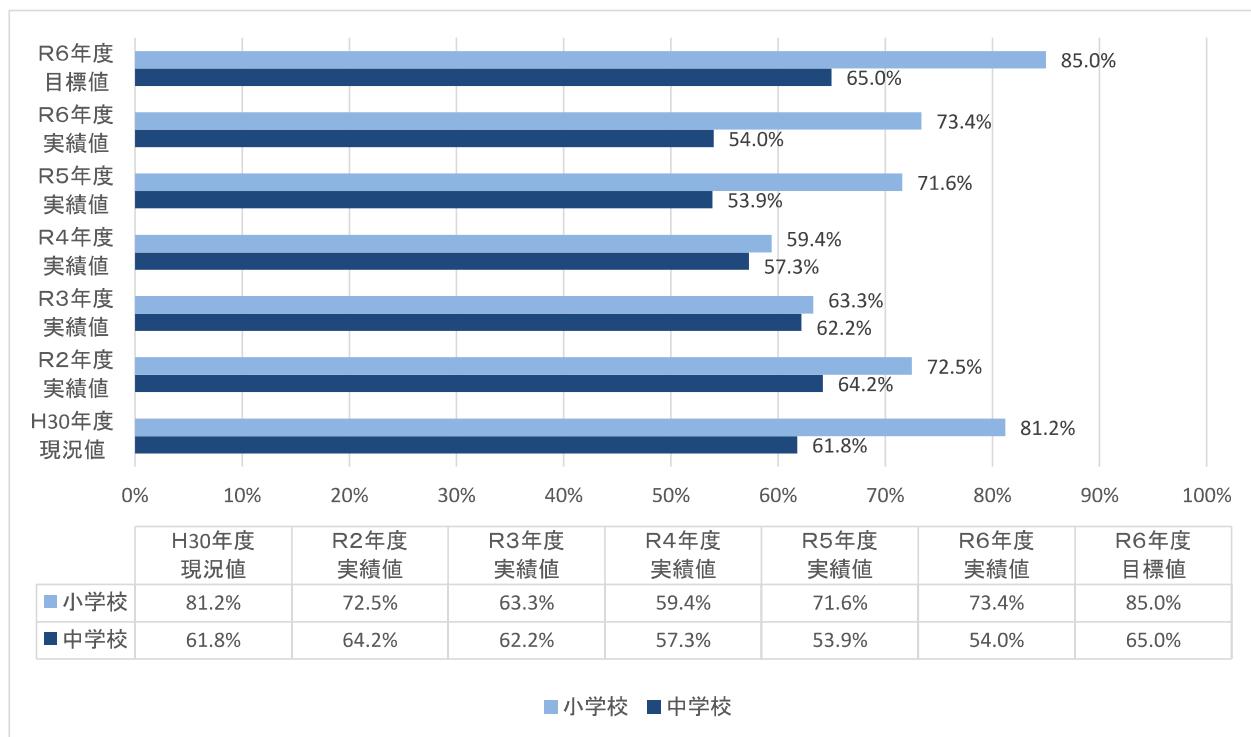
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「将来の夢や希望を持っていますか」の設問に「しっかりと持っている」「持っている」と回答した児童生徒の割合
取組内容		中学校において、職場体験の実施や職業調べの取組を通して、望ましい職業観・勤労観の育成を図った。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	職業調べについて年間指導計画に基づき、進めることができた。また、職場体験や職場見学を通じて、望ましい職業観・勤労観を学ぶことができた。しかしながら、年々数値が下がっているところをみると、将来の夢や希望を持つまでには至っていない。職業体験だけでなく、将来に対して夢や希望が持てるよう、日ごろからキャリアについて考える指導を行っていく。	評価	未達成 (継続)
---------------------	--	----	-------------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	3	家庭・地域・学校による教育の推進	
施策項目	(1)	家庭・地域の教育力の向上	学校教育課

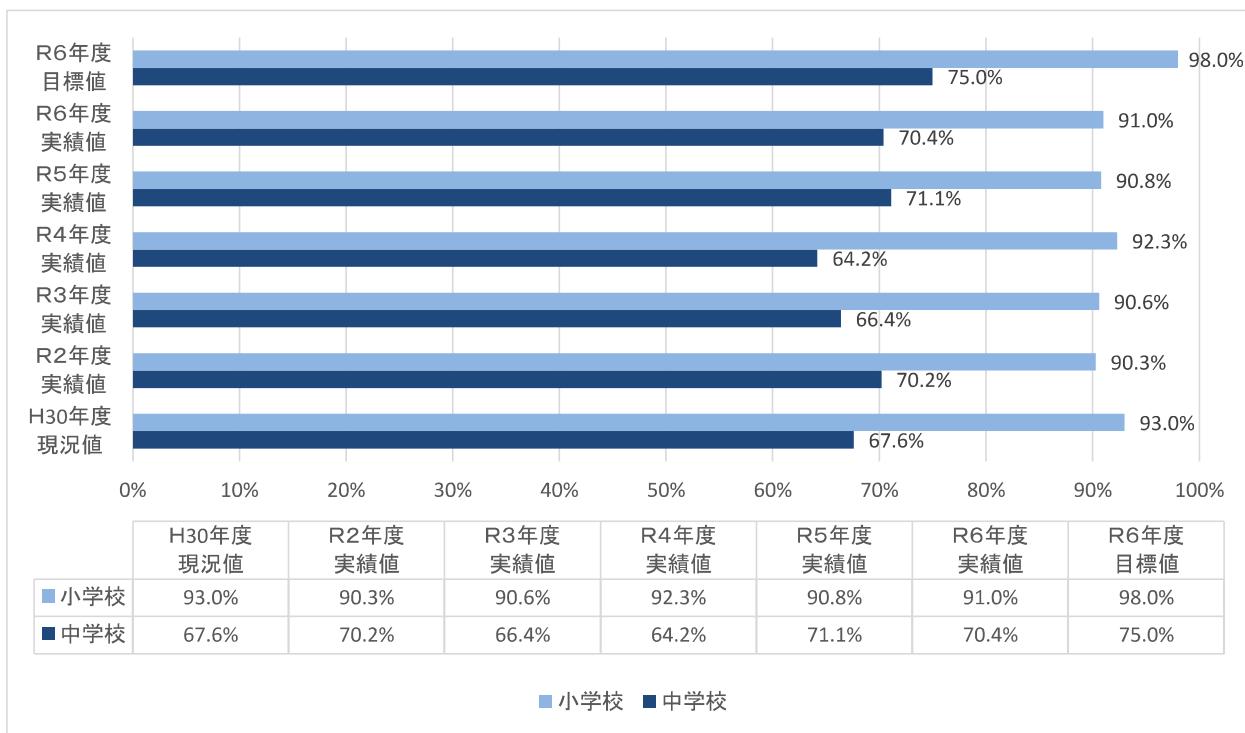
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「今住んでいる地域の行事に参加していますか」の設問に「よく参加している」「だいたい参加している」と回答した児童生徒の割合
取組内容		市子どもクラブ指導者連絡協議会主催の球技大会、野外活動及び各自治会の子どもクラブ(育成会)の活動を支援した。また、青少年健全育成を啓発するため、「家庭の日」「青少年を育む日」の啓発作品募集・表彰を行った。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	コロナ禍以降、地域の行事そのものが減少している。令和6年度より市内小中学校全てがコミュニティスクールとなったので、少しずつでも地域と家庭が共通認識のもと、できることに連携して取り組んでいく。	評価	未達成 (継続)
---------------------	---	----	-------------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	3	家庭・地域・学校による教育の推進	
施策項目	(2)	家庭・地域・学校の連携・協働の推進	学校教育課

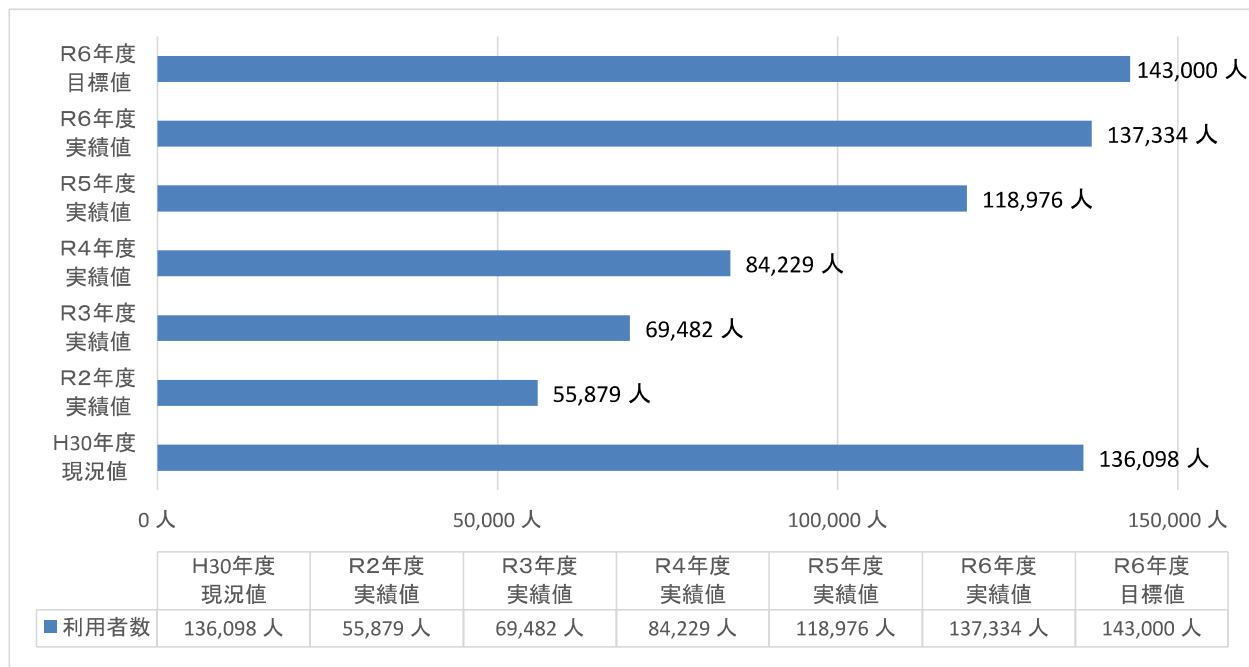
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・教職員用アンケートにおける「あなたは、教育活動の中に地域の人材や施設を活用し、地域の教育力を生かす指導を行っていますか」の設問に「とてもそう思う」「そう思う」と回答した教職員の割合
取組内容		「生き生き人材」を活用した体験学習や、習字、合唱など地域の方々から指導を受ける時間、職場体験等の学習を設定した。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	新型コロナウイルスが5類へ移行されたことにより、地域の人材を活用した授業実践の再開がみられるようになったが、目標値に達しなかった。令和6年度より市内小中学校全てがコミュニティスクールとなったので、地域の人材を活用する機会が今後増加することを期待したい。	評価	未達成 (継続)
---------------------	--	----	-------------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	
施策項目	(1)	生涯学び、活動できる環境の整備充実	生涯学習文化課

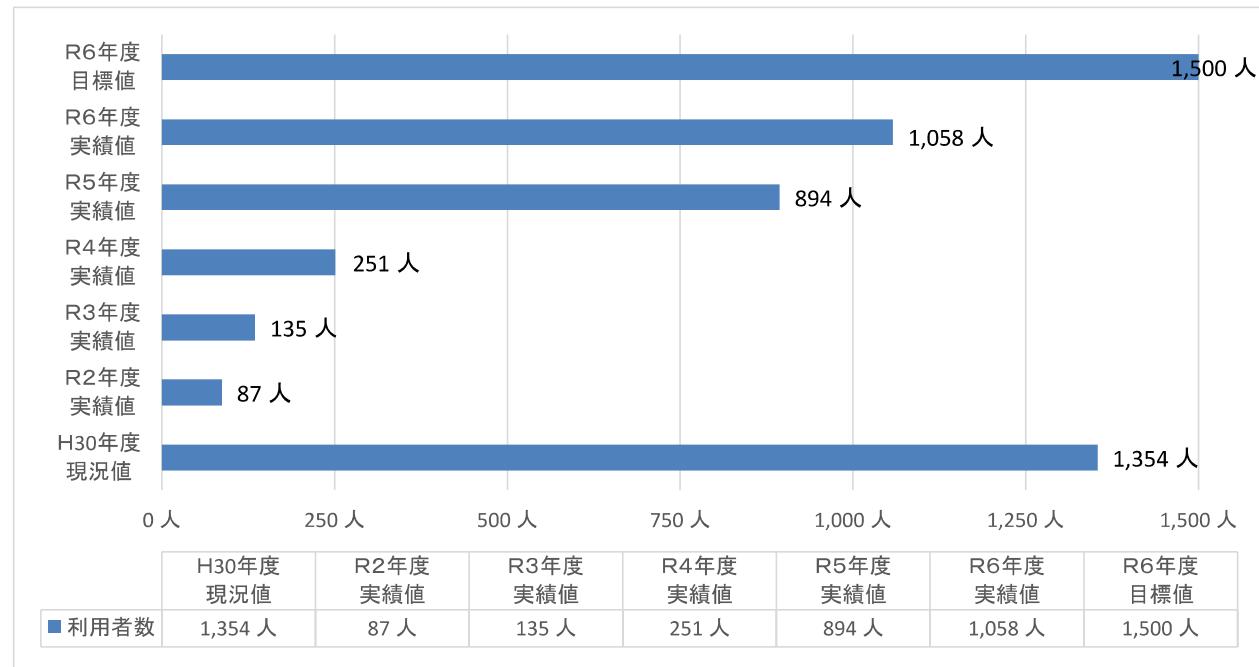
目標となる指標	1	市民館(地域ふれあい館、セミナーハウス含む)の利用者数
取組内容		趣味や教養、新たな知識・技術の習得など幅広い学習機会の提供を図った。また、施設が快適に利用できるよう、各公民館で随時修繕を行い、適切な維持管理に努めた。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	目標値には届かなかったが、前年度実績値を上回ることができた。今後も、公民館講座対象年齢を広げ、利用者層の拡大に努めるとともに、SNSを活用した事業周知に力を入れながら、施設整備や学習機会の充実に取り組むことで利用者数の増加を図りたい。	評価	未達成 (継続)
---------------------	---	----	-------------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	
施策項目	(2)	青少年健全育成の推進	生涯学習文化課

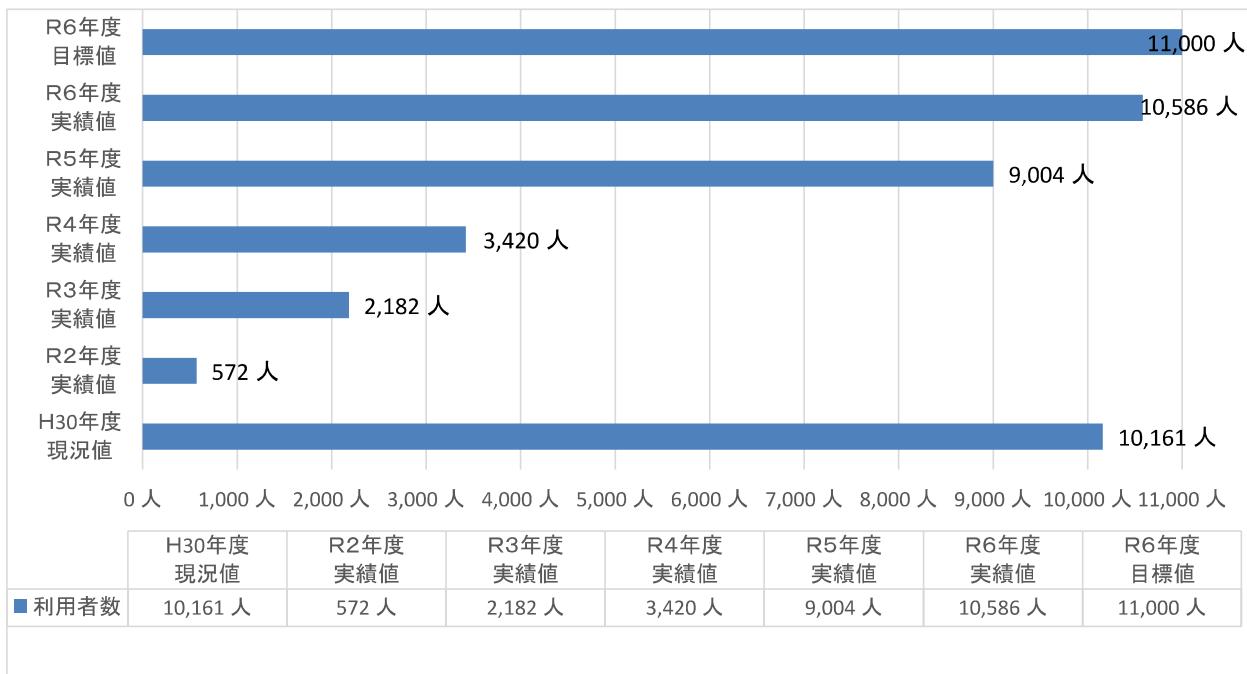
目標となる指標	1	青少年育成甲斐市各地区民会議・甲斐市子どもクラブ指導者連絡協議会が主催する子どもを対象とした事業への参加人数
取組内容		青少年の健全育成を推進するため、青少年関係団体の支援を行った。各地区で子ども向けの体験会や研修会を行うほか、市ではジュニアリーダー向け交流研修会や遊び体験会を実施した。



第2次創甲斐教育推進大綱の総括	新型コロナウイルス感染症の影響により事業の中止、縮小で参加者の低調が続いていたが、歴史文化体験会などの新事業の実施により新規参加者の増加につながった。今後も野外活動やレクレーションに限らず魅力的な事業を実施し、地域間の交流を図っていく。	評価	未達成(継続)
-----------------	--	----	---------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	
施策項目	(3)	文化芸術に親しむ機会の充実	生涯学習文化課

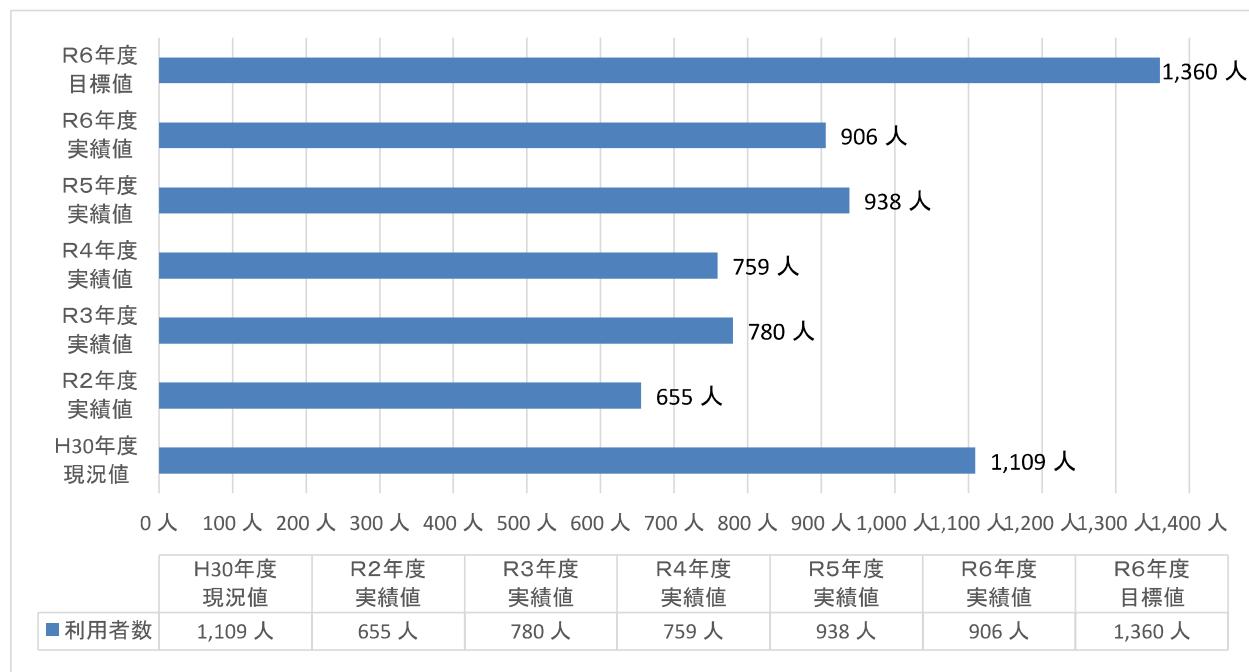
目標となる指標	1	市生涯学習施設で開催される発表会等の参加者数
取組内容		文化協会文化祭や中部公園セミナーhaus、各公民館で活動する自主グループ等が日ごろの活動の成果を発表する場として開催される「ふれあい発表会」や「ふれあい祭り」を支援し、発表機会の充実を図った。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	コロナ禍ではイベント中止や縮小がみられたが、令和6年度には全公民館での実施となり、参加者数も増加している。今後も文化協会文化祭や、各公民館まつりでの発表を促進するとともに、地域の人々の来場数を増やすため、SNS等を積極的に活用したい。	評価	未達成 (継続)
---------------------	---	----	-------------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	
施策項目	(4)	歴史遺産の保存と活用及び継承	生涯学習文化課

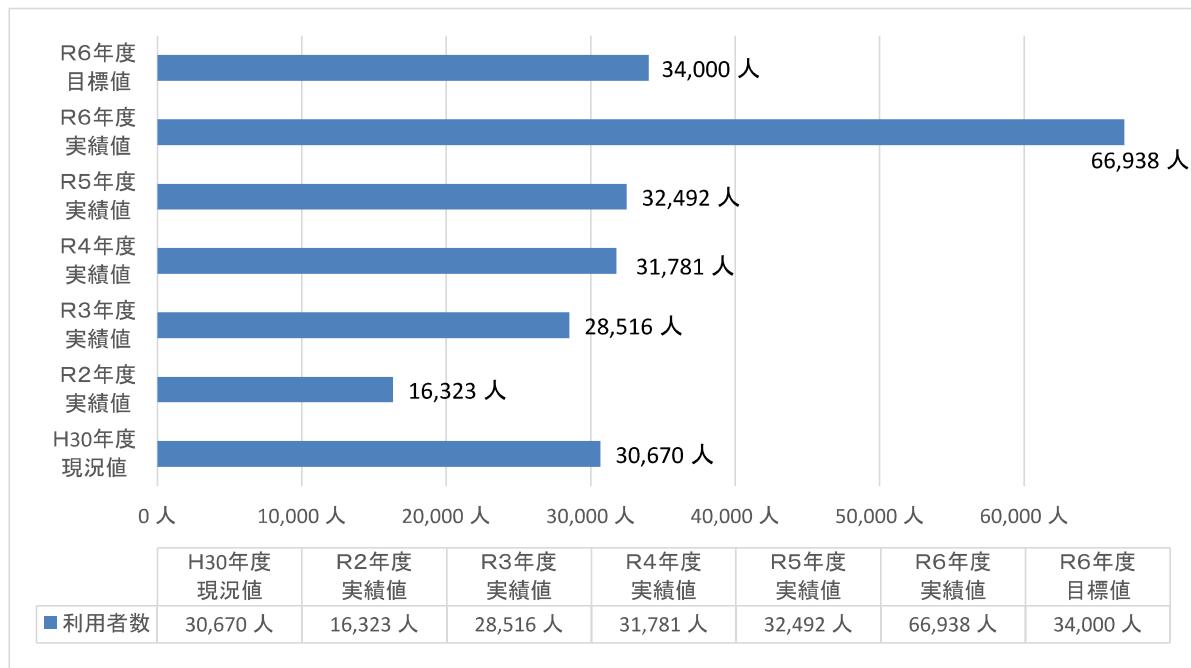
目標となる指標	1	市内小中学校教員を対象とした郷土史教育研修、及び児童を対象とした地域学習への出前授業の参加者人数
取組内容		児童生徒を対象とした信玄堤や昔の道具等を説明する地域学習への出前授業等を、18回実施した。 また、教職員を対象とした信玄堤をテーマとした講座を1回実施した。



第2次創甲斐教育推進大綱の総括	教職員を対象とした郷土史教育研修を実施するなど継続的な取組は行ったが、天候により中止となった児童向け講座もあったことから、参加者が前年度より減少する結果となった。今後は教職員の参加率向上のため、各学校と継続的な連携を図り、教職員が参加しやすい環境下での講座回数を増やすとともに、地域歴史文化の次世代への継承を推進していく。	評価	未達成(継続)
-----------------	---	----	---------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	
施策項目	(1)	スポーツ事業と活動機会の充実	スポーツ振興課

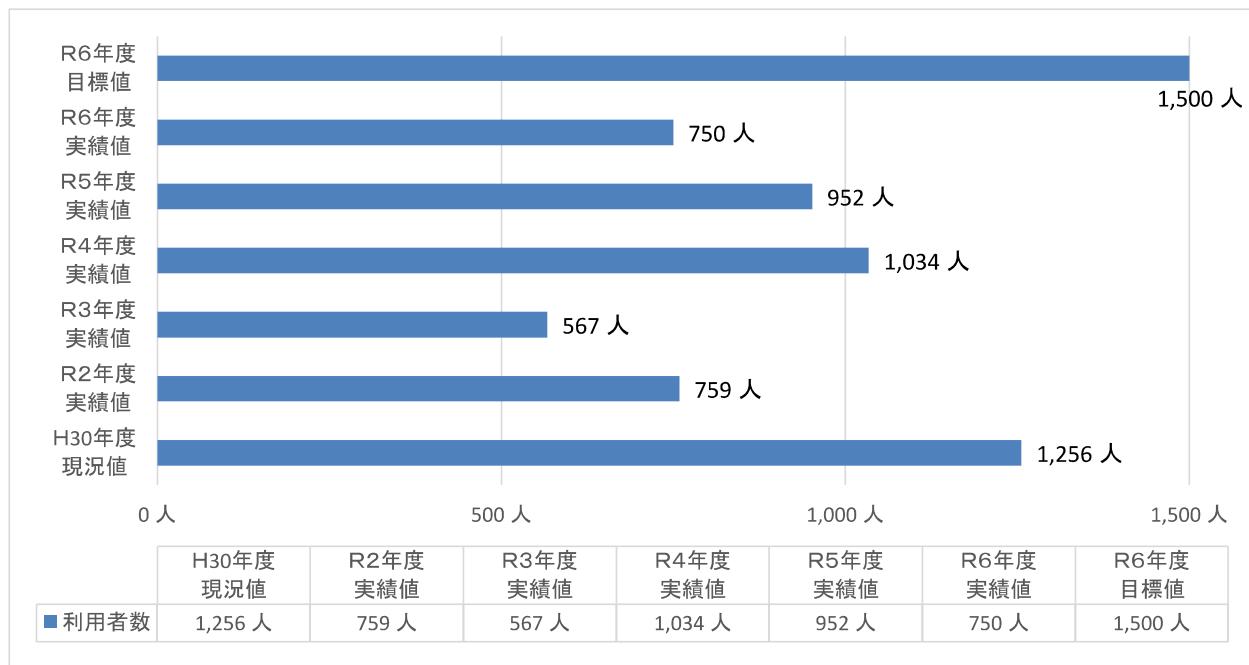
目標となる指標	1	ラジオ体操事業への参加者数
取組内容		「ラジオ体操のまち甲斐市」推進計画に基づき、各課及び各団体において事業を実施した。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	コロナ禍においては、事業を実施できず参加者が減少したが、保育園や児童館で取組回数を増やしたことが目標達成につながった。今後も計画に基づき引き続き、行政、地域、家庭、各種団体等、一体的に推進を図っていく。	評価	達成 (継続)
---------------------	---	----	------------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	
施策項目	(1)	スポーツ事業と活動機会の充実	スポーツ振興課

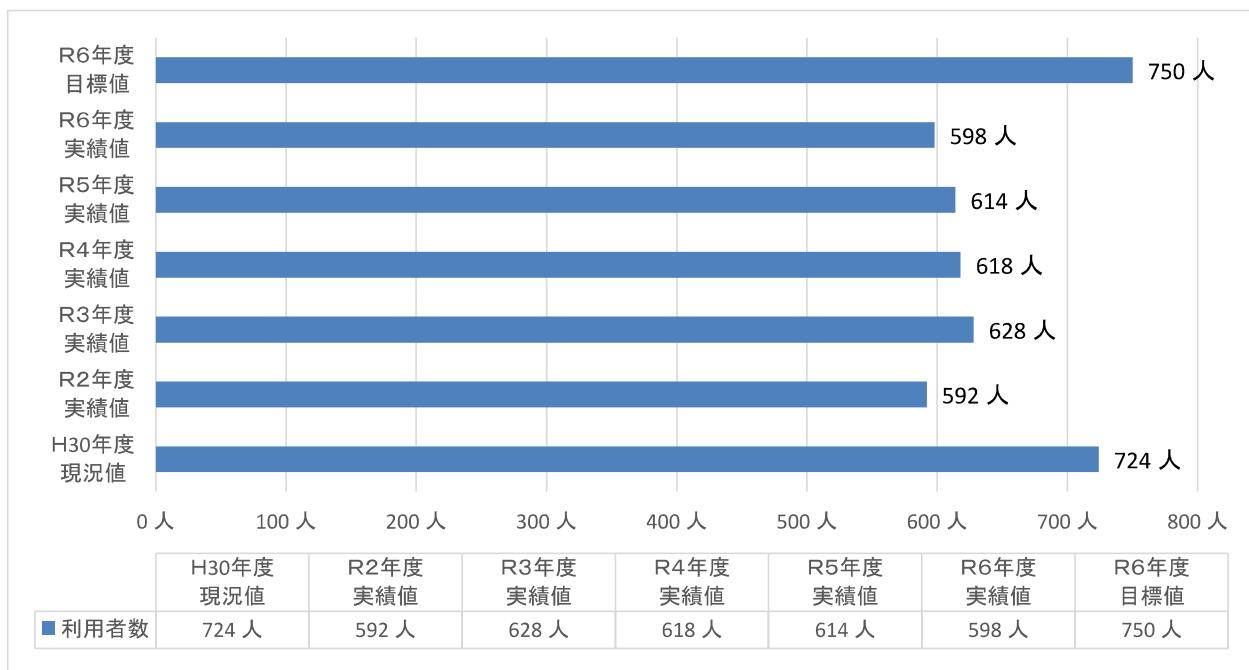
目標となる指標	2	市スポーツ協会加盟競技団体、専門部で実施した初心者教室への参加者数
取組内容		剣道、テニス、ソフトテニス、サッカー、グラウンド・ゴルフ、スキー等で教室を開催した。



第2次創甲斐教育推進大綱の総括	コロナ禍により教室を中止せざるを得ない期間があったため、目標未達成となつた。今後は、教室を開催していない団体に新たに教室開催を働きかけていく。	評価	未達成(継続)
-----------------	---	----	---------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	
施策項目	(2)	スポーツ参画体制の整備	スポーツ振興課

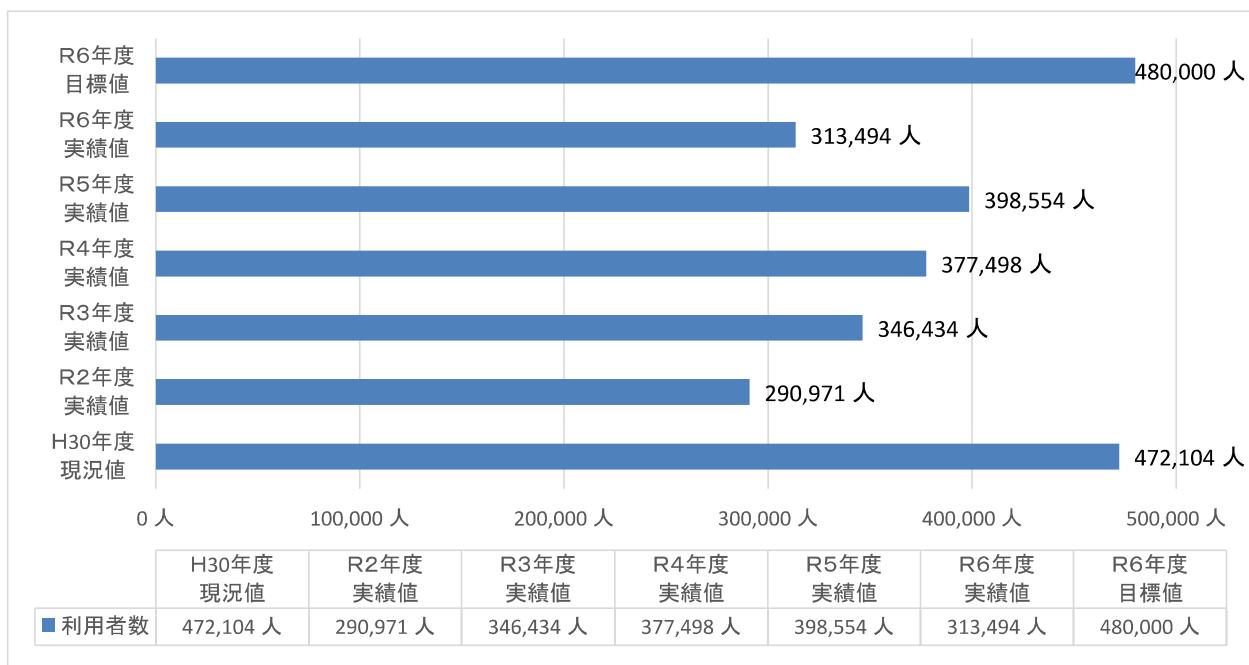
目標となる指標	1	市スポーツ少年団の登録団員数
取組内容		各団作成によるチラシ等を配布し、団員の募集を行った。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	少子化やライフスタイルの多様化により、団員数が減少傾向にあることで目標未達成となった。今後も団員の確保に向け、引き続きスポーツ少年団の魅力が伝わるよう情報発信等を実施する必要がある。						評価	未達成 (継続)
---------------------	---	--	--	--	--	--	----	-------------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	
施策項目	(3)	スポーツ施設の整備充実	スポーツ振興課

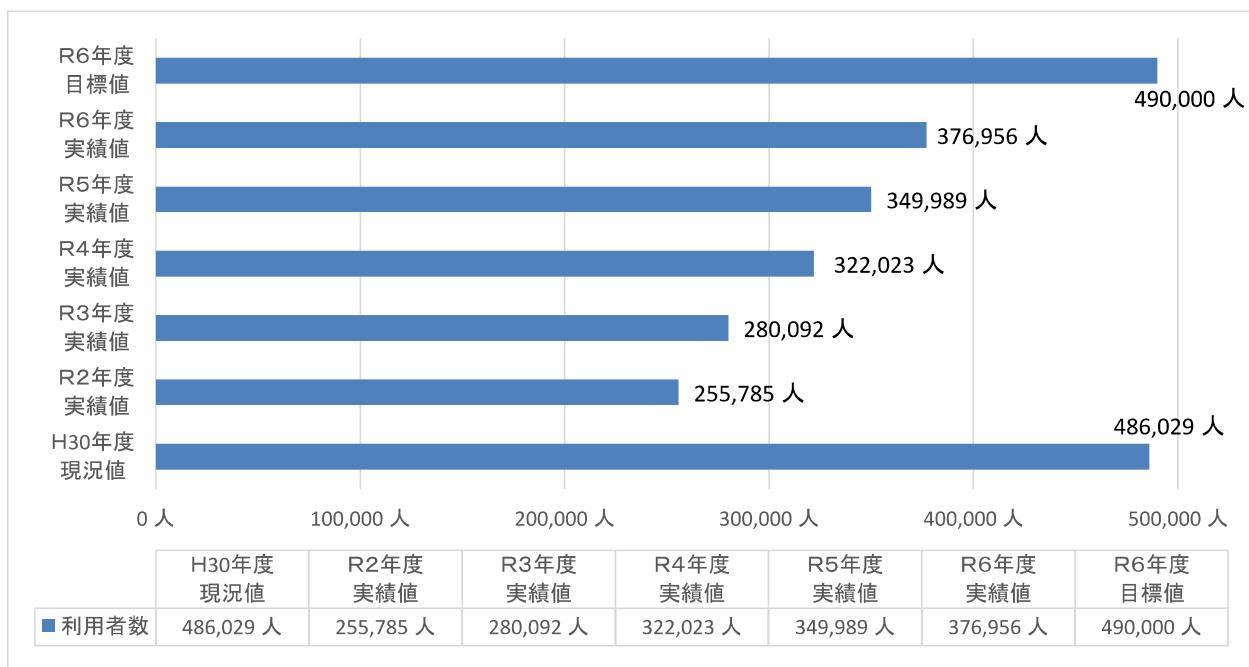
目標となる指標	1	市内スポーツ施設の利用者数
取組内容		社会体育施設及び学校体育施設を一般開放し、スポーツ施設利用機会の拡充を図った。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	玉幡公園総合屋内プール(Kai・遊・パーク)の休館に伴い、プールの利 用者数が大幅に減少したため、目標未達成となった。今後、同施設は 令和9年度中に複合型運動施設として再整備する予定であるため、魅 力ある施設として運営再開し利用者の増加を図っていく。	評価	未達成 (継続)
---------------------	--	----	-------------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	
施策項目	(1)	図書館サービスの充実	図書館

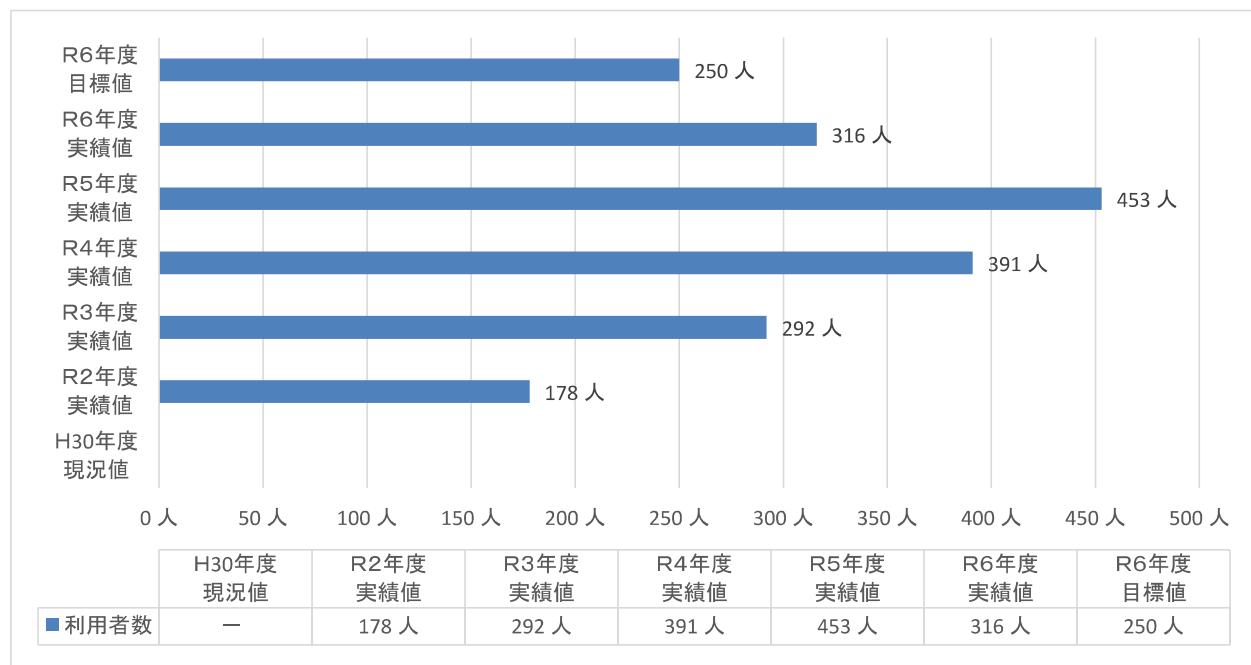
目標となる指標	1	市立図書館の入館者数
取組内容		事業の計画的な実施とあわせて、ツールなどをコロナ禍前と同数程度に利用できるよう設置し、館内に滞在できる環境を整えた。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休館せざるを得ない期間や座席等の利用制限もあり、目標値の達成には至らなかった。今後も魅力的な蔵書構築及び事業の開催により来館者の増加を図っていく。	評価	未達成 (継続)
---------------------	---	----	-------------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	
施策項目	(2)	図書館事業の多面的推進	図書館

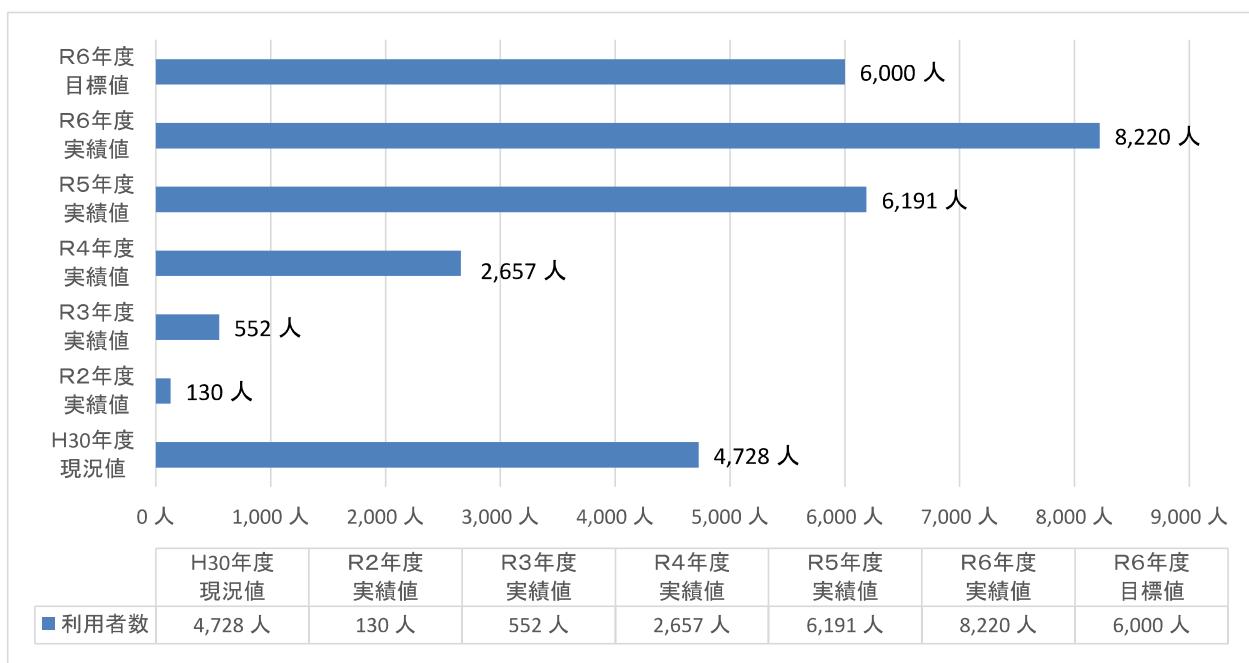
目標となる指標	1	「甲斐・本の寺子屋」事業への参加者数
取組内容		4回の事業を実施した。参加者層を広げる目的で、そのうちの1回について、中学・高校生向けの作品を書く作家に対し、講演会の中で中学生が直接質問をする形で対談を行った。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	コロナ禍には、事業の延期や中止もあり、安全な実施方法を模索しながら開催を続け、目標を達成することができた。 市民の交流や読書推進等のために事業を幅広く周知し、引き続き計画的な開催に取り組んでいく。	評価	達成 (継続)
---------------------	---	----	------------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	
施策項目	(2)	図書館事業の多面的推進	図書館

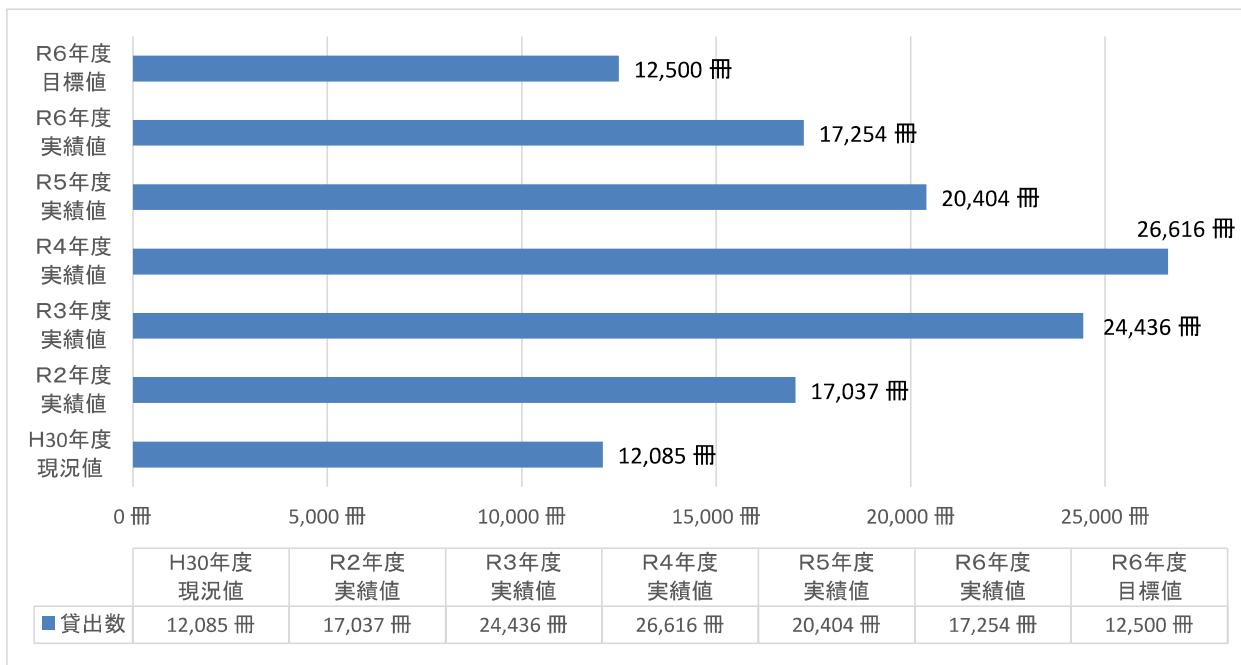
目標となる指標	2	Wi-Fiの利用者数
取組内容		館内に滞在できる環境を整えることで、Wi-Fiの利用者増加につなげた。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	スマートフォンなどの端末の普及もあり、館内での座席利用者の増加とともにWi-Fi利用が増加し、目標を達成できた。 図書館としては今後も、Wi-Fiを利用した、調査研究ができる環境を整えていく。	評価	達成
---------------------	---	----	----

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	
施策項目	(3)	子ども読書活動の推進	図書館

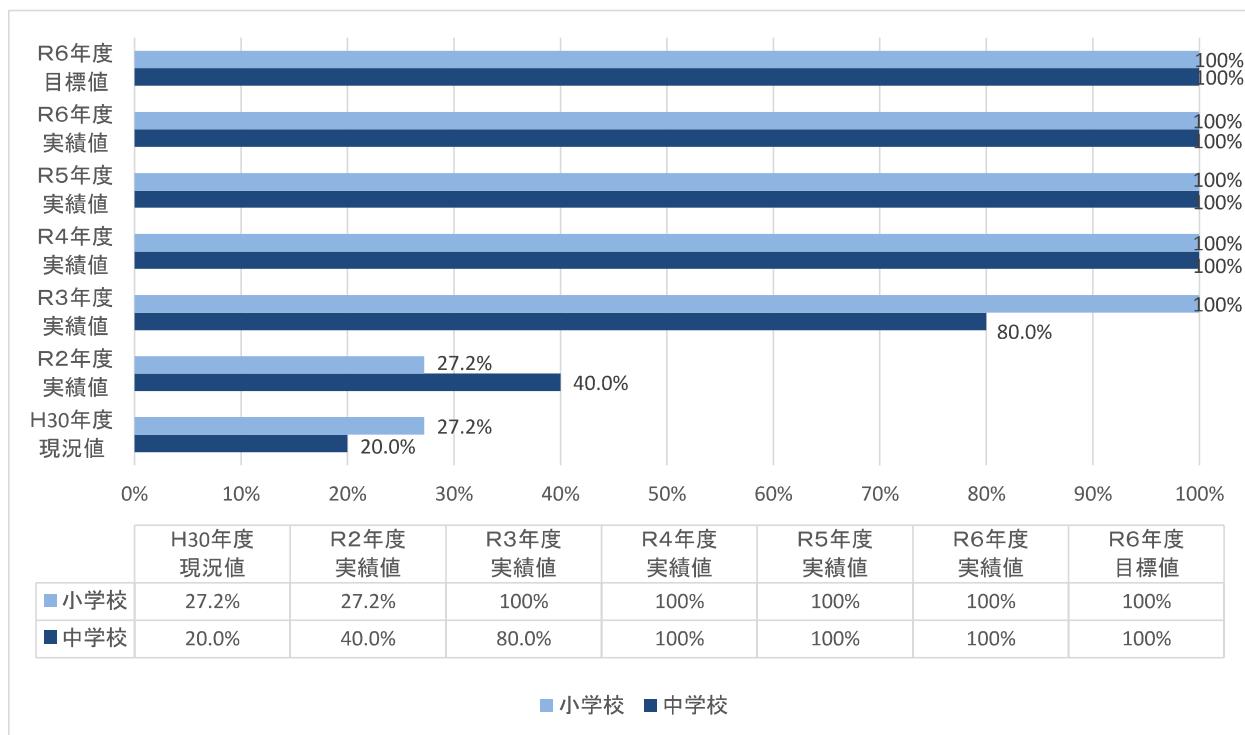
目標となる指標	1	幼稚園、保育園、児童館等への貸出冊数
取組内容		コロナ禍は各園・館ともに資料の貸出が中心で、お話し会を自粛するところが多かったが、お話し会の要望が増えてきた。お話し会実施の要望に応えるため、貸出についてはこれまで無制限だったものを、回数を制限しながらの対応となった。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	各園・館に図書を届ける移動図書館については、コロナ禍に利用が増加し、目標達成につながった。 今後はお話し会実施等、各園・館の要望の状況に合わせながら、資料の提供に努める。	評価	達成 (継続)
---------------------	--	----	------------

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	
施策項目	(1)	学校における働き方改革の推進	学校教育課

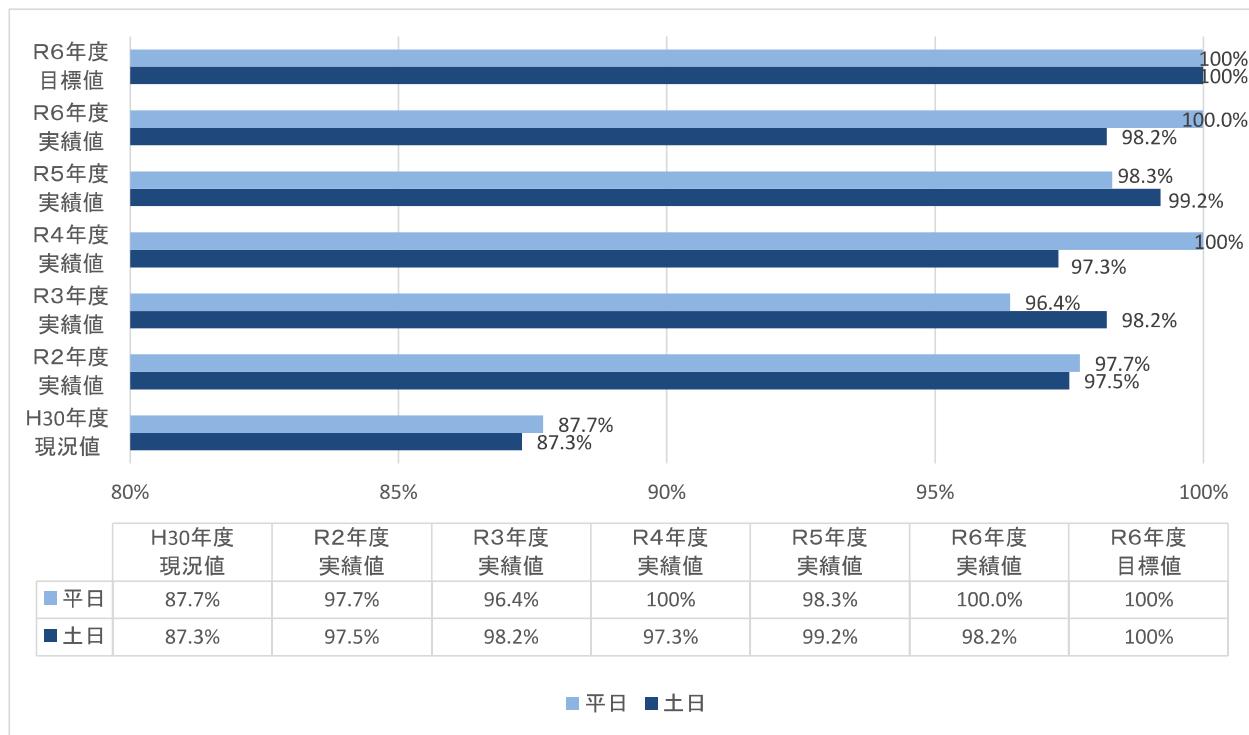
目標となる指標	1	年間20回以上「きずなの日」を実施している学校の割合
取組内容		これまで原則月曜日とされていた「きずなの日」の設定を、各校自由に設定するようにした。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	各校が自由に設定することで、20回を超える学校が多く見られるようになった。「きずなの日」が定着してきている。今後も働き方改革の一つとして、継続して取組を進める。	評価	達成 (継続)
---------------------	--	----	------------

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課 学校教育課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	
施策項目	(1)	学校における働き方改革の推進	

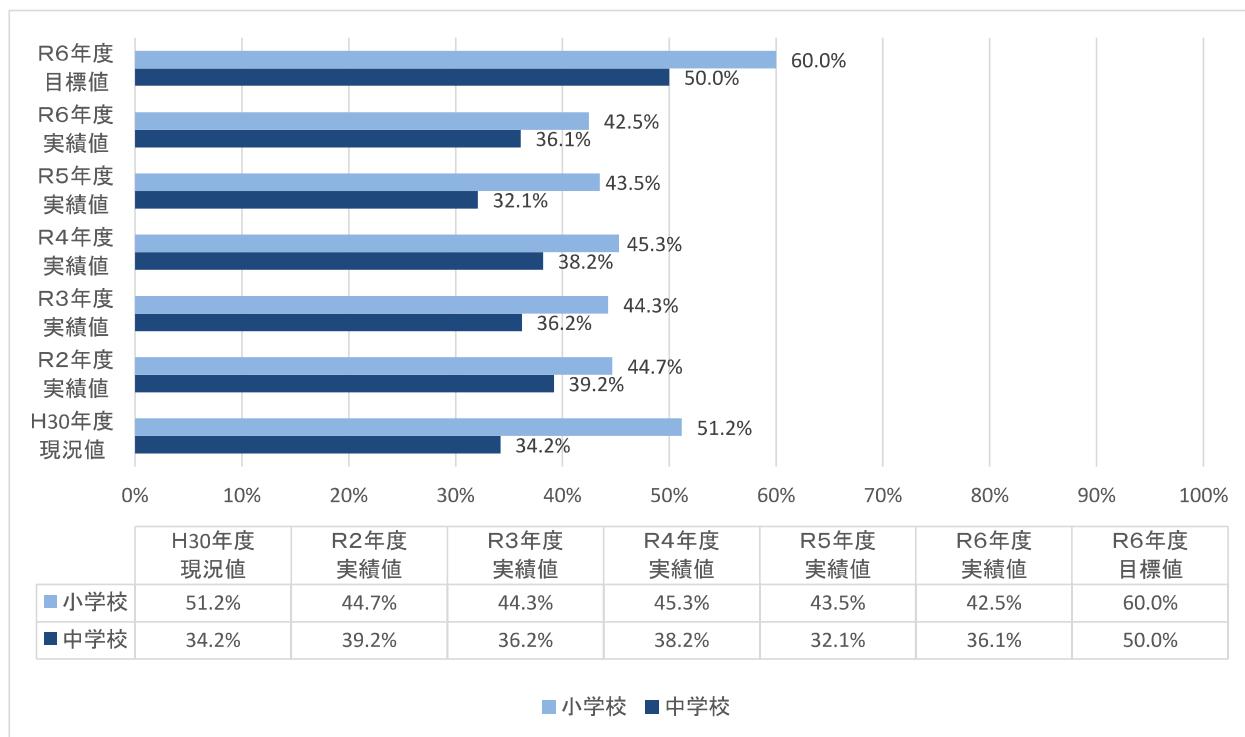
目標となる指標	2	部活動指導実態調査における「平日1日と土日どちらか1日を休養日としている部活動の顧問の割合」※中学校のみ
取組内容		ガイドラインを作成し、適切な活動時間や休養日を設定し周知した。また、年間指導計画を作成し、見通しを持った活動を進めるよう指導した。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	ガイドラインの周知の徹底がされてきた。先を見通すことで、計画的に活動を進められるようになってきた。休日はまだ100%に達してはいない。大会等の運営などもあり、難しい面はあるが、今後も100%達成を目指して取り組んでいく。	評価	未達成 (継続)
---------------------	--	----	-------------

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	
施策項目	(2)	魅力ある学校を支える指導体制の充実	学校教育課

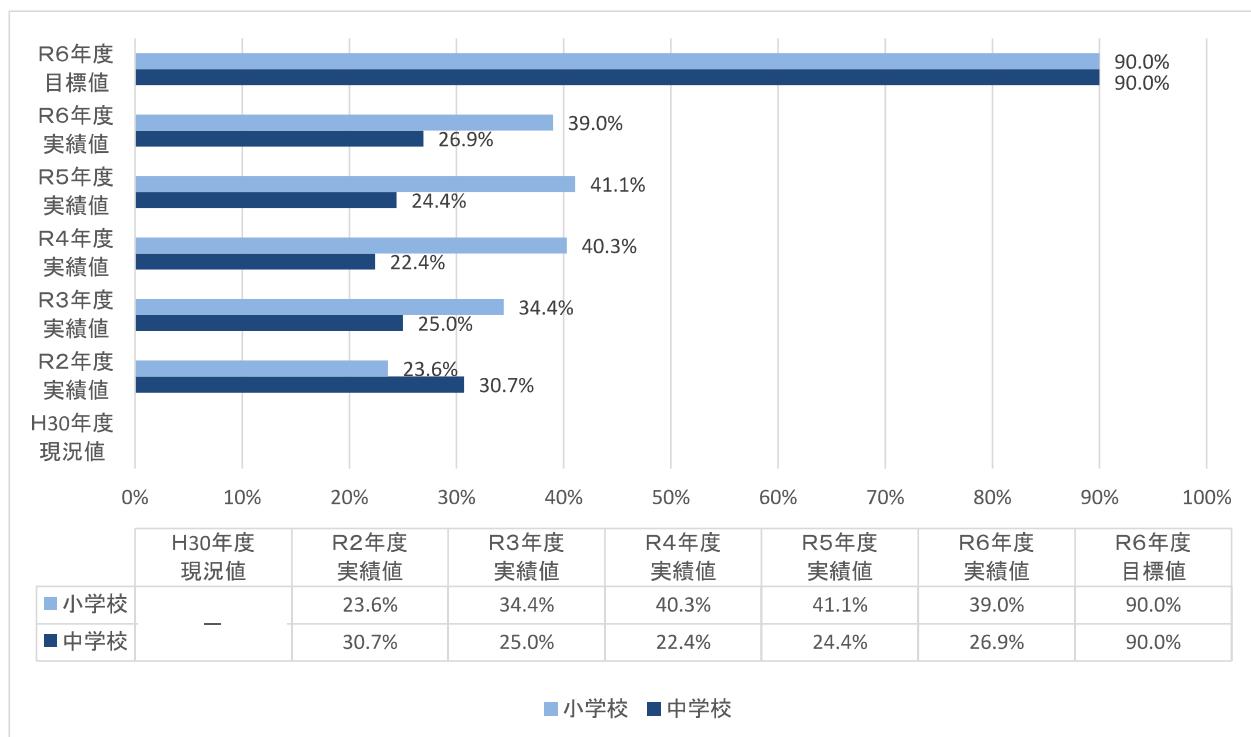
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・教職員アンケートにおける「あなたは校内研究(研修)に主体的に関わっている」の設問に「とてもそう思う」と回答した教職員の割合
取組内容		教師力向上総合講座等を実施し、教員の資質向上と指導力向上を図った。特色ある学校づくりを推進するために、市で研究校を指定し、授業改善などの取組を進めた。



第2次創甲斐教育 推進大綱の総括	研修に参加する人数の減少がみられる。今後は、GIGAスクール構想や不登校など身近な教育的課題を取り上げ、内容の見直しなどにより、研修に関わる機会の増加を図りたい。	評価	未達成 (継続)
---------------------	---	----	-------------

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	
施策項目	(3)	安全・安心で質の高い教育環境の整備	教育総務課

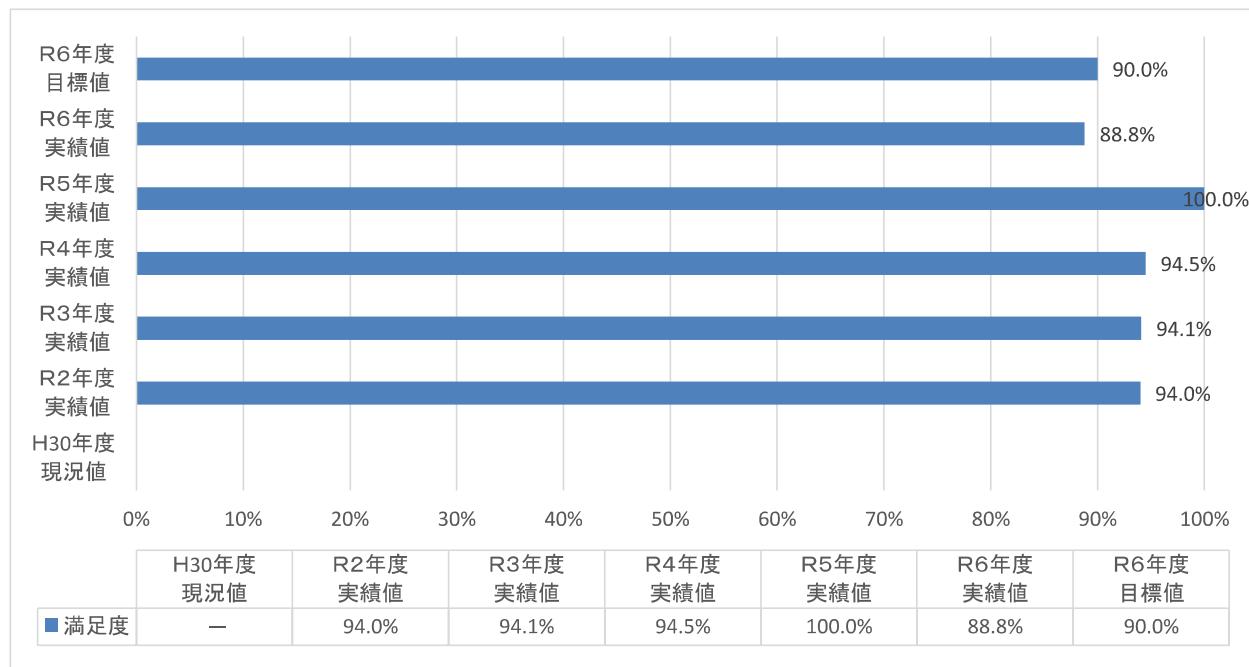
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・教職員アンケートにおける「あなたは校務支援システムを十分に活用できていますか」の設問に「とてもそう思う」と回答した教職員の割合
取組内容		校務支援システムの操作方法や手順の指導を、担当指導主事から周知した。使用しながら改善点を集約し、県へ要望として上げた。



第2次創甲斐教育推進大綱の総括	校務支援システム導入5年が経過し、令和6年度のアンケート結果でも「とてもそう思う」「そう思う」の回答をあわせると90%以上となり、大多数が使いこなしていると思われるが、目標値の達成はできなかった。第3次でも事業を継続し、より使いやすいシステムとなるよう県へも継続して改善要望していく。	評価	未達成(継続)
-----------------	--	----	---------

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	8	多様な学びの機会の充実と提供	
施策項目	(1)	すべての子どもの学習機会の支援	福祉課

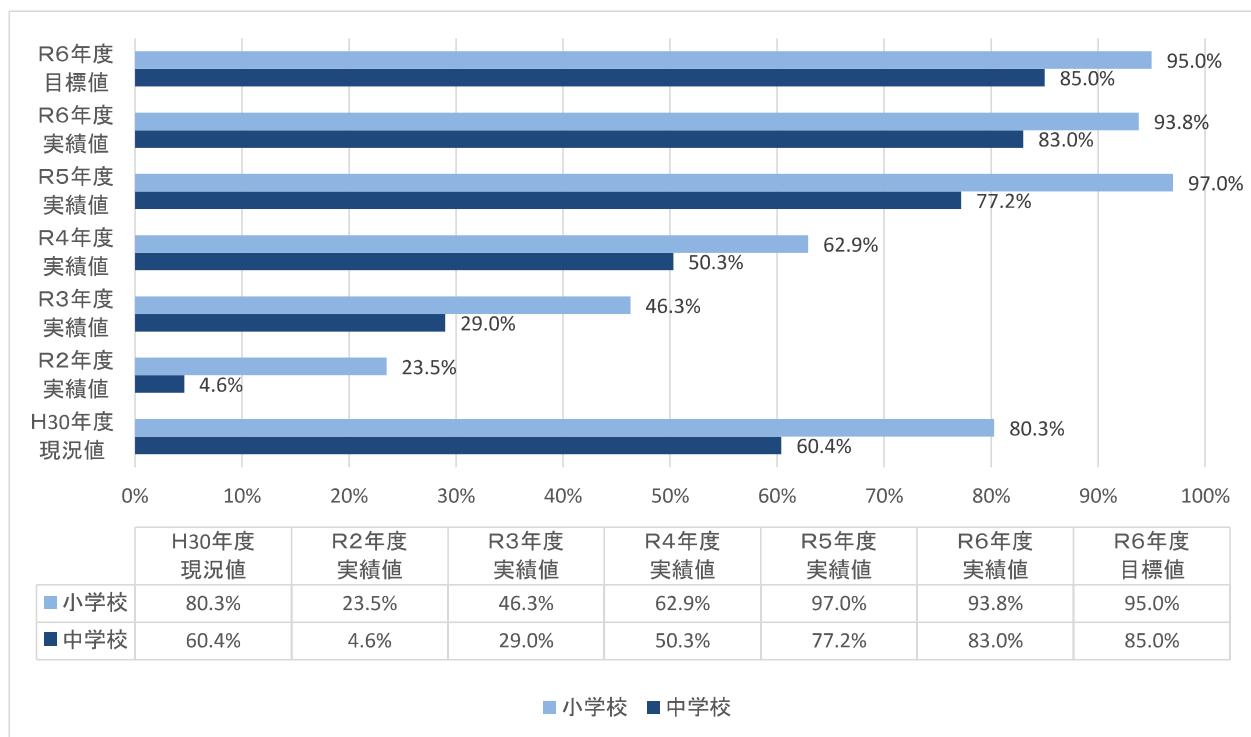
目標となる指標	1	「甲斐市子どもの学習支援事業」に参加した生徒のうち満足とした生徒の割合
取組内容		市内の要保護・準要保護の中学生を対象として、8月～2月まで中学1・2年生は18回、3年生は36回学習支援を実施。学校を通じて募集を行い、47名の応募があり、学習支援を市内4か所(公民館等)で実施した。学習支援終了後、生徒・保護者にアンケートを実施した。



第2次創甲斐教育推進大綱の総括	令和5年度まで対象学年は3年生のみだったが、令和6年度から新たに1・2年生も実施した。令和6年度のアンケート結果で、満足とした生徒の割合が88.8%と大多数が満足しているが、目標値に達しなかった。今後は、アンケート等を参考に取組内容を検討し、第3次大綱へ継続する。	評価	未達成(継続)
-----------------	--	----	---------

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	8	多様な学びの機会の充実と提供	
施策項目	(2)	多様性を包み込む教育の推進	学校教育課

目標となる指標	1	小中学校の全教員のうち、特別支援教育に関連した研修を受けた割合
取組内容		年々特別な支援を必要とする児童生徒が増加するなかで、特別支援教育を教員全員に「通常装備」とすることが求められている。現場にいる先生が一番そのことを肌で感じていることもあり、研修を受ける割合は増加している。



第2次創甲斐教育推進大綱の総括	特別な支援を必要としている児童生徒数が激増している現状をしっかりと伝え、これからも教員全員が「通常装備」となるために、学ぶ重要性をしっかりと周知していきたい。	評価	未達成(継続)
-----------------	---	----	---------

【資料】

令和6年度創甲斐教育推進事業実績

【基本方針1】 バランスのとれた知・徳・体の育成

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
やはたいぬくん こどもあいさつ運動 字をおぼえようキャンペーン【継続】	0円	0円		教育総務課
甲斐市小中学生スポーツ・文化芸術等県外大会出場激励金交付事業【継続】	1,300,000円	810,000円		
国語力向上推進事業【継続】	3,586,940円	3,386,140円		
ICT教育推進事業【継続】	854,000円	682,923円		
豊かな学び・豊かな育ち推進事業【継続】	170,000円	107,061円		
教師力向上総合講座【継続】	191,000円	114,620円		
楽しい学校生活を送るための学級づくり推進事業【継続】	4,519,980円	4,286,460円		学校教育課
甲斐っ子応援教室【継続】	80,000円	75,901円		
生き生き学ぶ学級づくり推進事業【継続】	90,000円	18,580円		
不登校対策支援事業【継続】	8,389,547円	7,097,339円		
中学生対象の自学講座【継続】	495,000円	324,480円		
小学生及び中学生に対する男女共同参画啓発活動【継続】	111,200円	101,200円		市民活動支援課
家庭における男女共同参画推進のための親子講座【継続】	33,000円	22,995円		
子ども消費者講座【継続】	94,000円	89,980円		
人権啓発教室【継続】	75,000円	75,000円		
環境副読本作成・配布事業【継続】	473,000円	445,500円		環境課
親子環境ツア一事業【継続】	157,000円	123,201円		
小学校入学に向けて学ぶ意欲を育てる実践事業【継続】	319,002円	314,003円		子育て支援課
自己表現活動実践事業【継続】	105,000円	105,000円		
命を大切にし、心をはぐくむ活動の実践事業【継続】	50,000円	40,000円		
体力向上事業【継続】	105,000円	105,000円		

【基本方針2】 ふるさとに誇りや愛着を持ち、活躍できる人材の育成

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
コミュニティスクール推進事業【継続】	1,480,000円	1,286,628円		学校教育課

【基本方針3】家庭・地域・学校による教育の推進

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
子育て教室事業【継続】	150,000円	150,000円		子育て支援課
子育て学習会事業【継続】	300,000円	299,200円		
おやこで食育教室【継続】	111,000円	0円	その他新規事業に取り組んだ都合上、実施なし。	健康増進課
ファミリー食育教室【継続】	199,800円	200,741円	事業予算の範囲内において実施 (補正予算無し)	

【基本方針4】生涯学習・文化活動の推進

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
子ども書道推進事業【継続】	62,000円	21,254円		生涯学習文化課
山県大式書道展事業【継続】	557,000円	516,147円		
他人の子もほめて叱る運動の支援事業【継続】	100,000円	98,560円		
ふれあい講座事業【継続】	2,618,000円	2,611,000円		
青少年健全育成事業【継続】	8,579,000円	8,169,320円		
山県大式紙芝居活用事業【継続】	0円	0円		
甲斐市小中学校音楽祭事業【継続】	0円 ※指定管理料内	0円 ※指定管理料内		
文化芸術団体支援事業【継続】	2,090,000円	2,090,000円		
各公民館等のふれあい発表会(まつり)支援事業【継続】	1,600,000円	1,499,774円		
歴史文化資産保存活用事業【継続】	158,000円	76,090円		
郷土史教育、地域学習出前事業【継続】	0円	0円		
歴史文化資産調査事業【継続】	2,053,000円	1,527,862円	12月議会において817,000円を財源更正し、予算現額を増額 1,236,000円 → 2,053,000円	

【基本方針5】スポーツの推進

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
スポーツ振興事業【継続】	146,000円	144,390円		スポーツ振興課
自治会体育事業育成補助事業【継続】	5,400,000円	4,813,250円		
KAI SPORTS DAY【継続】	500,000円	496,498円		
爽快(創甲斐)こども水泳教室【継続】	2,440,000円 ※指定管理料内	1,820,000円		

【基本方針6】図書館活動の推進

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
ブックスタート事業【継続】	1,540,000円	1,541,270円	事業予算の範囲内において実施 (補正予算無し)	
おはなし会の実施【継続】	274,000円	234,651円		
子どもの本の紹介事業【継続】	134,000円	45,425円		
読書感想文講座【継続】	10,000円	10,000円		
職員スキルアップ講座及びボランティア養成講座等【継続】	55,000円	30,000円		
学校・幼稚園・保育園との連携事業【継続】	300,000円	300,230円	事業予算の範囲内において実施 (補正予算無し)	

図書館

【基本方針8】多様な学びの機会の充実と提供

事業名	予算現額	決算額	備考	担当課
甲斐市子どもの学習支援事業【継続】	6,778,420円	4,773,088円		福祉課